

秘

内地大陸間人員移動指導調整ニ関スル件

(昭二〇、四、一九)

一 方針

戦局ノ様相並ニ食糧需給ノ急迫ニ鑑ミ疎開及企業再整備ノ實施並ニ勞務配置ノ調整ト照應シ内地及大陸方面ヲ通ジ左記要領ニ依リ人員移動ノ指導調整ヲ行ヒ内地ニ於テハ戦力ノ増強ニ資スルモノトス

二 要領

一 朝鮮及滿洲等ニ於ケル緊要工業等ニ付内地人重要員ヲ増強スルコトニシテ疎開及企業再整備ノ實施ニ伴ヒ能ク限リ之ガ送出補給ヲ行フコト

二 企業再整備ニ伴ヒ諸工業ノ朝鮮及滿洲等ヘノ移駐ヲ行フ場合ニ於テハ之ガ人員等ヲシテ隨行移駐セシムルコト

三 滿洲開拓隊等ノ縁故者等ハ努メテ滿洲ニ在リ行ハシムル様指導スルコト

ト 前項ノ縁故者等ニ付テハ罹災者疎開者等ヲ先トス

四 支那ヨリノ引揚民ハ前項ノ滿洲及朝鮮ニ收容スルコト

五 内地及滿洲間ノ人員移動ノ指導調整ハ陸海軍省及陸海軍省ノ外原則トシテ陸海軍省ハ之ガ人員等ハ之ニシムルコト

六 華ノ労務者ノ新規内地移入ハ差當リ之ヲ見合スコト

七 送出人員ノ輸送ノ新ノ限リ最大限ヲ目標トシ之ガ輸送ハ旅客船貨物船ヲ用テ之力ヲ船體ヲ利用スルト共ニ船舶ノ運航能率ヲ提高セリル様

船待 乗船等ニ関スル施設並ニ指導等ヲ周到ナラシムルコト

備考

送出人員ノ具體的數量及負數ハ別途関係省間ニ於テ協議決定スルコト

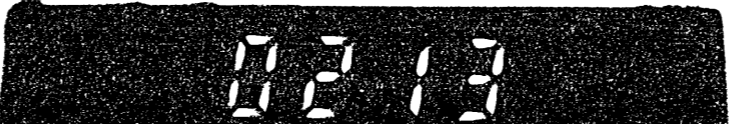
文書課長		類別	昭和二十年六月三日		施行	昭和二十年六月三日	記録分類	淨書	石博	校正	石博	發送
番號	昭和二十年六月三日	十一號	機密	極秘	起案	昭和二十年六月三日	施行注意					
標記號	秘	普通	決裁	昭和二十年六月三日	施行	昭和二十年六月三日						
寫送	付	先	施行	昭和二十年六月三日	記録分類							
主管局課名		滿洲事務局長										
局長		課長										
主任		主任										
大臣 次官 文書課長												
軍需省振動局長 原重省勤務局長 大陸自戦体制要員送出三回之件												
大東亞省												

研-0637

戦ふノ推移ニ對シ大陸自戦作制ヲ確立
 セルカ爲者多數ノ日系要員ヲ急遽充員ノ
 必要アルヨリ以テ人ヲ搬送シ其政府ヲ別
 表ノ通^(戦災者並ニ難民技能者ヲ多クシテ対象トシ) 約ニ訂名ノ求人要請有之ル知ルハ
 極メテ高^クナル要望ニシテ其ニ望急充足ヲ
 要スルノト認メラルルニ付吾等右人々刻高^ク

(起案用紙ノ三)

図号-115 (東東10-0)



三箇之内ノ配意其程度此後及照會

處ヲ莫方莫方様、送書方法、其ノ他ニ同シテハ

別途係及シテ協儀セシムルキニ付申上ル

之有程度

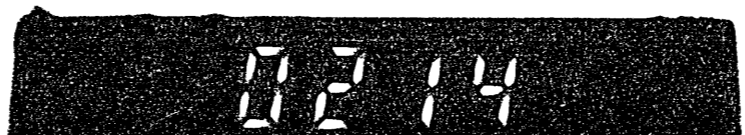
添附物

別紙求人申込調ニ部作添附ノ下

大日本帝國政府

折上り國定規格B5(210×257)

研-0637





後援者及進了系済ノ事(有田可助友目)

非常要員(復帰)導入實施要領

二、方針

戦局ノ推移ニ對處シ大陸自戦體制ヲ確立センガ爲ニハ尙多數ノ日系諸要員ヲ急遽ニ充員スベキ必要アルトコロ偶々日本政府ノ斡旋ニ基ク戦災者竝ニ既成技術工アルニ付テハ之ガ必要員數ヲ我國重要産業ニ導入シ以テ日系諸要員ノ充實ヲ圖ラントス

一、要領

名トス

現在人員+加北計 10万人
内 在日日系の再帰戦時行 40,000人
学生 20,000
内地期待 40,000

工場系日係系計 約100万

- 但シ職種別内詳ハ別表一ノ通トス
- 配置決定事業
 - 重要産業部面ニ重錮配置スベキヲ原則トスルモ必要ニ應ジテハ俄動的動員要員トシテ之ガ協方産業ニ對シテモ配置ヲ爲スモノトス
 - 配置決定事業體ハ別表二ノ通トス
- 導入方法
 - 日本國政府ニ於テ送出スルニ必要ナル準備ヲ爲シ團體輸送ノ措置ヲ講ズルモノトス

ヲ講ズルモノトス

- 2 家族ニ付テモ同様ノ取扱ヲ爲スモノトス但シ家族ハ宿舍ノ整備状況ニ應ジ逐次送出スル如ク措置スルモノトス
- 3 輸送計畫ニ付テハ日滿兩國政府協議ノ上決定ス

- 四 導入時期
 - 輸送計畫ニ基キ日滿兩國政府協議ノ上可及的速ニ導入スル如ク措置スルモノトス (例希望ニ應ジ七月中心に恢復セシム)

- 五 身分給與
 - 1 従來保有シタル身分並ニ月收額ヲ基準トスルモ技能熟練ノ程度ニ應ジ適宜増額スル事ヲ得ルモノトス
 - 2 輸送旅費ハ強制疎開者ノ取扱ニ準ズルモノトス

- 六 宿舍
 - 宿舍ハ配置決定事業體ヲシテ整備セシムルモ滿洲國政府ハ之ニ必要ナル協力ヲ與フルモノトス
 - 尙止ムヲ得ザル場合ハ合宿等ノ措置ヲ講ズルモノトス

- 七 食糧
 - 滿洲國食糧配給基準量ニ依ルモノトス基準量ハ別表ノ如シ

内導入準備

日滿兩國政府ヨリ夫々導入擔當責任者ヲ選任シ本計畫ヲ遂行ニ邁進

并妨礙シムルモノヲ排除ス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

トス

0215

對日期待要員確保對策推進要綱

方針

滿洲國ニ於ケル生産力増強ノ爲從來日本内地ヨリ送出シタル日系諸要員ハ現戦局ノ要請ニ基キ更ニ之ヲ増強スベキ必要アルニ付テハ之ガ取扱ヲ左記要領ニ依リ強化擴充セントス

要領

- 一、日滿兩國政府ハ年別對滿要員計畫ヲ策定スルモノトス
- 二、年別對滿要員計畫ニ基ク諸要員ノ送出ニ付テハ個々事業體ノ募集總衡ヲ廢シ國家開拓義勇軍ノ例ニ準ジ日本國政府ニ於テ責任送出ヲ爲スモノトス
- 但シ大學、專門學校卒業ノモノニ對シテハ送出ニ依ラザルコトヲ得ルモノトス
- 三、滿洲國政府ハ要員ナルベキ諸要員ニ付受入ニ必要ナル措置ヲ講ズルハ勿論其ノ管理、能率ノ向上ニ關シ適切ナル指導監督ヲ行ヒ受入體制ノ完備ヲ期スルモノトス
- 四、日滿兩國政府ハ要員要員ヲ圓滑ニ推進スル爲必要ナル各種宣傳工作ヲ強力ニ實施スルモノトス

日滿兩國政府ハ對日要員ノ補助機關トシテ日滿工技協會ヲ整備活用スルモノトス

印書会社

非常要員(假稱)求人申込調

利
印書

求人者名	申込数		求人者名	申込数		求人者名	申込数	
	専身	有縁		専身	有縁		専身	有縁
滿洲鋸山業	228		滿洲變庄器	17		滿洲曹達	15	18
康 德 鋸 業	12	14	滿洲藤倉工業	200		滿洲栗本鉄工所	184	
滿 洲 石 綿 業	9	9	滿洲車作所	60	20	滿洲塩業		31
滿 洲 德 鋸 業	44		奉天製作所	60		東京電氣	184	14
滿 洲 磐 土 鋸 業	36		滿 洲 奇 器	24	11	豊稗 尺 2	130	20
滿 洲 銅 鉛 鋸 業	22	3	滿 洲 奔 動 機	15	15	大陸化学工業	140	82
滿 洲 鋸 斧 探 鋸 業	70	50	南滿北成工業	37		塔 口 造 船	11	9
滿 洲 鑿 金 採 製 造	30		滿 洲 棉 実 工 業	5		滿 洲 乾 電 池	14	7
字 東 輕 金 属		234	東 洋 タ イ ヤ 工 業	100		滿 洲 炭 素 工 業	50	
滿 洲 輕 金 二 業	104	96	滿 洲 神 東 塗 料	26		滿 洲 炭 空 工 業	10	7
滿 洲 タ ン ン 工 業	80	47	滿 洲 入 道 石 油	52	48	滿 洲 石 川 鋸 重 工 業	58	
滿 洲 住 友 金 屬 工 業	20	66	滿 洲 合 成 石 工 業	32		滿 洲 水 田 製 作 所	44	20
滿 洲 神 鋼 鋸 工 業	75		東 北 炭 工 業	10	14	奉 天 造 兵 所	200	200
本 溪 湖 特 殊 鋼 材	32		滿 洲 電 気 化 学	266	277	滿 洲 工 廠	100	
鞍 山 鋼 材	30		大 陸 化 学 工 業	27	13	滿 洲 光 学 工 業	100	20
滿 洲 鉄 道 工 業	21	5	滿 洲 電 業	200		滿 洲 火 車 工 業	24	30
滿 洲 鋼 管 工 業	11	5	滿 洲 瓦 斯	53	57	阜 新 炭 灰 工 業	30	
滿 洲 日 本 鋼 管	37		滿 洲 磐 城 工 業	28		奉 天 鉄 鋼 工 業	40	11
中 山 鋼 業 所	14	6	滿 洲 昌 光 硝 子	14	8	奉 天 製 鋸 業		
滿 洲 鋸 業 所	190		滿 洲 外 産 統 制	26	24	北 票 炭 灰 工 業	8	5
滿 洲 進 和 商 會	15	4	西 滿 鉄 道	4	3	北 票 炭 灰 工 業		
滿 洲 工 作 機 械	70	80	奉 天 交 通	55	25	滿 洲 製 鉄	746	306
協 和 工 業	25		新 京 交 通	32	30	滿 洲 製 鉄		10200
滿 洲 亞 鉛 鍍	36		遼 陽 紡 織	14	6	炭 素 工 業		56
日 滿 鋼 材 工 業	30		康 德 毛 織	10		滿 洲 工 廠	100	100
富 士 電 機 工 廠	150	30	滿 洲 棉 花		3	滿 洲 西 鉄 道	33	
滿 洲 湯 瓶 電 池	6		滿 洲 植 植 公 社	92	23		4	1
滿 洲 日 本 電 池		5	滿 洲 農 産 物 檢 査	6	6			
滿 洲 日 立 製 作 所	25		滿 洲 農 産 公 社	35	31			
滿 洲 自 動 車 製 造	400		東 棉 紡 織	125	25			
撫 順 製 作 所	8		後 城 炭 灰 工 業	14	3			722122330

非常要員(假休)職種別求人申込数 (一) 第12.5.11現在

職名	職	身	有	計	職	種	身	有	計
藤山波修者	35	3	38	平	前	7	6	13	
冶金	14	2	16	23.1	工	82	16	98	
機械	45	37	110	器	切	22	12	34	
電気	43	22	65	将	球	18	4	22	
化学	24	27	51	正	具	24	4	28	
化学	24	27	51	正	具	24	4	28	
建築	32	8	40	正	上	516	102	618	
土木	40	3	43	電	氣	68	46	114	
蒸気機関車運転手	1	4	5	電	機	8	2	10	
出稼	1	4	5	将	機	10	20	30	
球線被褥者	1	1	2	機	組	143	109	252	
有線電通通信士	3	2	5	回	車	50	222	272	
無線電通通信士	2	2	4	電	線	2	1	3	
音楽	11	8	19	巻	線	59	4	63	
音楽	11	8	19	巻	線	59	4	63	
採炭	12	6	18	目	盛	22	14	36	
採炭	12	6	18	目	盛	22	14	36	
採炭	60	12	72	木	型	1	101	102	
採炭	60	12	72	木	型	1	101	102	
採炭	43	12	55	木	型	64	30	94	
採炭	43	12	55	木	型	64	30	94	
非常要員	130	20	150	カ	キ	7	1	8	
非常要員	130	20	150	カ	キ	7	1	8	
非常要員	35	20	55	金	属	2	59	61	
非常要員	35	20	55	金	属	2	59	61	
非常要員	144	26	170	装	機	49	3	52	
非常要員	144	26	170	装	機	49	3	52	
非常要員	134	322	456	装	機	13	10	23	
非常要員	134	322	456	装	機	13	10	23	
非常要員	207	222	429	装	機	30	6	36	
非常要員	207	222	429	装	機	30	6	36	
非常要員	20	4	24	装	機	5	1	6	
非常要員	20	4	24	装	機	5	1	6	
非常要員	12	3	15	装	機	20	6	26	
非常要員	12	3	15	装	機	20	6	26	
非常要員	94	235	329	カ	キ	3	4	7	
非常要員	94	235	329	カ	キ	3	4	7	
非常要員	118	324	442	カ	キ	43	43	86	
非常要員	118	324	442	カ	キ	43	43	86	
非常要員	10	5	15	カ	キ	137	137	274	
非常要員	10	5	15	カ	キ	137	137	274	
非常要員	44	4	48	カ	キ	73	52	125	
非常要員	44	4	48	カ	キ	73	52	125	
非常要員	39	40	79	カ	キ	62	33	95	
非常要員	39	40	79	カ	キ	62	33	95	
非常要員	11	4	15	カ	キ	35	15	50	
非常要員	11	4	15	カ	キ	35	15	50	
非常要員	34	13	47	カ	キ	3	2	5	
非常要員	34	13	47	カ	キ	3	2	5	
非常要員	202	54	256	カ	キ	14	4	18	
非常要員	202	54	256	カ	キ	14	4	18	
非常要員	2	2	4	カ	キ	14	4	18	
非常要員	2	2	4	カ	キ	14	4	18	

(2)

米穀特配数量表

康二五〇國民勤勞部

事業体名	基準配量	特配量	合計	備考
奉天 製作所	"	"	"	"
滿洲 三菱機器	"	2 kg	14 kg	"
滿洲 工作機械	"	3 kg	15 kg	"
滿洲 電機	"	"	"	"
奉天 造船	"	2 kg	14 kg	"
滿洲 自動車	"	4 kg	16 kg	"
滿洲 飛行機	"	2 kg	14 kg	"
本溪湖 特殊鋼	"	10.5 kg	22.5 kg	"
鉄塔 工業	"	4 kg	16 kg	"
久保田 鑄鉄管	"	"	"	"
日滿 鋼管	"	"	"	"
鞍山 鋼材	"	"	"	"
大谷 重工業	"	"	"	"
住友 金屬	"	10.5 kg	22.5 kg	"
滿洲 輕金屬	"	3 kg	15 kg	"
復州	"	4 kg	16 kg	"
南滿 磁業	"	"	"	"
熱河 磁石	"	3 kg	15 kg	"
滿洲 磁器	"	4 kg	16 kg	"
周村 磁器	"	"	"	"
昭德 磁器	"	"	"	"
滿洲 銅鉛磁	"	3 kg	15 kg	"
富錦	"	4 kg	16 kg	"
南票	"	"	"	"
撫須	"	10.5 kg	22.5 kg	"
營城子	"	3 kg	15 kg	"
琿春	"	"	"	"
北票	"	"	"	"
滿洲	"	"	"	"
鶴岡	"	"	"	"
密山 炭磁	"	"	"	"
阜新 炭磁	"	4 kg	16 kg	"
滿洲 製鉄	12 kg	10.5 kg	22.5 kg	農務部配給基準
合計			175 kg	



滿洲老學工業	12	12	2	14	興業
滿洲日立製作	"	3	15	"	配給
大連機械	2	2	14	"	基礎
滿洲重工業	3	3	15	"	"
滿洲鹽業	2	2	14	"	"
滿洲曹達	"	"	"	"	"
滿洲電業	"	"	"	"	"
滿洲聯合工業	"	"	"	"	"
滿洲人造石油	3	3	15	"	"
滿洲瓦期	"	"	"	"	"
奉天汽筒油	10	15	22	"	"
南滿洲鐵道	5	3	17	"	"
滿洲電	2	15	15	"	"
國際運輸	1	13	"	"	"
滿洲海運	3	15	"	"	"
滿蒙毛織	2	14	"	"	"
南滿紡績	2	"	"	"	"
登口造船	8	15	"	"	"
交通商道工業	"	"	"	"	"
滿洲農地開發	"	"	"	"	"
滿洲林産公社	6	18	"	"	"

種別		文書課長		主査	
番 號	昭和	年	月	日	號
標記號	機密 極秘	起案	昭和	年	月
秘 普通	施行	昭和	年	月	日
寫送付先	決裁	昭和	年	月	日
主管局課名		課長		主任	
局長		課長		主任	
大臣 次官 文書課長		滿洲事務局要員詳		執行注意	
大東亞		記録分類		校正	
				發送	

修務係

研-0637



滿洲省

滿洲事務局長

別記地方局長

滿洲省產業局長送書ニ関スル件

戦局ノ推移ニ對シテ滿洲自戦

体制確立ノ爲 在滿日系産業界

要員ノ充足ハ刻下喫緊ノ要件ナル也

(起案用紙ノ一)

規格-115 (縦取40.0)

研-0637



四月十九日次官會議ニ於テ「内地大陸間人員
 移動指導總整ニ関スル件」ノ決定ヲ見
 之ニ即應之滿洲國ニ於テモ請入要
 件ヲ整備ノ概數ニ乃名ヲ要求シ來
 リタルガ輸送事情等ニ鑑ミ急速短
 期間ニ之ヲ實施スルヲ決定、陸軍、
 海軍、軍需、厚生、内務各省同僚機關
 大日本帝國政府
 相協力シ其ノ完遂ヲ期スルト相成
 之加人員割高送由ニ関シ別途厚生
 省勤勞力不足ヲ通條セラルル以テ
 付右市會ノ上向分ノ申取意
 未
 煩

(折上リ國定規格B5(182×257mm))

大日本帝國政府

地名

東京	千葉	埼玉	茨城	群馬	栃木	神奈川	静岡	愛知	岐阜	三重
大阪	京都	奈良	和歌山	徳島	香取	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨

(国定規格B5(16×22)用紙)

規格-B5(東京 811)

研-0637



滿蒙24号
20.6.24
陸軍省

362

秘

軍務部第四一七號

滿洲緊急産業要員輸送ニ關スル件

昭和二十年六月二十四日

陸軍省軍務局長

大泉亞省滿洲事務局長 殿

六月十七日附滿要第一六號ヲ以テ依頼ニ係ル首題ノ件ニ關シテハ海
運總監部ニ於テモ航空工業要員輸送ニ準シ便宜供與方承諾ヲ得タル
ヲ以テ之カ實行ノ細部ニ關シテハ直接海運總監部ト連絡相成度
追ッテ輸送月日ハ情勢上遅クモ七月上旬ニ完了スル如ク手配相成
度

陸軍



研-0637



梅州緊急産業要案トシテ梅州側ヨリニ萬
 名ノ送出要請アリ知事兼ノ省方次官會
 談快允ノ趣旨ニ基キ五トシテ我々技能者
 中ヨリ第一次要案トシテ一萬名ヲ東京部
 外十七府縣ニ割當テ厚生省其他関係
 各省ノ執事員協力ノ下ニ中絶テ可成
 約五千人ヲ採用セリ目下輸送ノ手

(起案用紙ノ三)

規格-113 (東京40.6)

研-0637



配甲士も學費ノマルマニ準じも 強カノ會施ノ年
 管ナリ高會社別採用人急ハ 進テ通知ス。南洋
 ニモルマニ準じ
 ニれし受入ラフ。萬ク遺憾ナキヲ期セシメテ
 第二次第未又ハ 追加募集ラ付テ小目下ノ名考
 慮ニアラス

大日本帝國政府

(折上リ國定規格B二六三ニ準格)



重要員詳中

陸軍

字

満洲29号
20.7.4
満洲国

電報

二〇、六、二九
関東軍参謀長

戦災技術者約一萬名ノ輸送ニ関シテハ航空関係者
駐工場要員ノ輸送ニ準シテ優先的配船被ニ交通
公社ノ活用等貴方ノ強カナル斡旋ヲ配慮アリ度
尚方方措般ノ急速ナル準備ノ都合モアリ日本側
ノ諒解程度及会社別採用ノ予定数至急承リ度
右勤務芳部次長ヨリノ申出モアリ満洲国大使
館桂参事官ヘモ傳ヘラレ度

(終)

満洲国関係者ニ連絡



秋

種別
丙

番 號	昭和二年滿蒙第一六號	
	分記	
高 裁	機密極秘	起案
	普通	昭和二年七月二五日
高 裁	決裁	昭和二年七月二七日
主管 課	局長	主任
局長	課長	
局 名	陸軍省軍務局長宛	
主 管	次官 文書課長	
局 課 名	木 臣	
件 名	滿洲緊急產業要員送出ニ関スル件	

研-0637

同業ニ滿要第一六號ノニヲ以テ連絡致シ置キタル首記
 ナ 頁 百 七

仲九記ノ通送出完了致シタルニ付御了知相成度
 記

出船港名	出船月日	船名	員数
新潟	七月十七日	延暦丸	一四八三名
〃	〃 十五日	枝元丸	三二一名
計			一八〇四名
伏木	七月七日	大久丸	四七〇名
〃	〃 六日	多聞丸	七五七名
計			一二二七名
總計			三〇三一名

(起案用紙ノ三)

規格-115 (東東40:6)

0233

会社名	②、二、會社別表 (伏木港ヨリ運出セルモノ)		
	員數	本人	家族
滿洲鐵	三三四	二二八	一〇六
滿洲自動車	五八	四〇	一八
安東輕金屬	三〇	一三	一七
滿洲工廠	一二	五	七
滿洲マホ	二	二	〇
滿洲工作機械	二〇	一〇	一〇
製鐵	六一	四〇	二一
興農合作社	一	一	〇
神鋼金屬	一	一	〇
國際運輸	一	一	〇
久保田鑄鉄	三	二	一
新京公道	七	二	五

大日本帝國政府

研-0637

0234

滿 報	滿 洲 造 紙	芝 浦 電 氣	滿 洲 通 信 機	富 士 電 機	近 和 商 會	永 田 製 作 所	藤 倉 工 業	火 藥	電 業	住 友 金 屬	滿 蒙 毛 織	遼 陽 紡 麻	昭 和 工 業
二 一 二	一 〇 二	一 一 二	一 一 三	一 〇	二	二	五	六	九 〇	一 八	二	二	一
一 一 六	五 二	七	九	六	一	一	三	四	三 一	六	二	二	一
九 六	五 〇	五	四	四	一	一	二	二	五 九	一 二	〇	〇	〇

大日本帝國政府

大 陸 化 學	滿 洲 板 植	松 花 江 工 業	滿 洲 輕 金 屬	輕 合 金	滿 洲 車 輛	滿 洲 電 化	栗 本 鉄 鑛	奉 天 交 通	康 德 鑛 業	亘 心	奉 天 製 作 所	人 造 石 油	東 洋 石 油
一 一	九	一 〇	六	一 五	一 八	三 二	九	二	一	一	四	五	七
六	六	六	五	六	七	二	二	五	一	一	四	五	二
五	三	四	一	九	一	一	七	六	〇	〇	〇	〇	五

(折上り國定規格 512x257種)

總計	光學工業	石川島	滿洲鑛山	發動機	セメント	眞空管	大谷重工	東京電氣	豊口造船	農産公社	滿洲鑛發	滿洲瓦斯	東洋紡績	滿洲航空
一三二七	七	一	五	四	一	四	二	一	三	三	一	七	一	四
七三一	一	一	三	二	一	一	一	一	一	一	一	二	一	四
五〇六	六	〇	二	二	〇	三	一	〇	二	二	〇	五	〇	〇

(折上り國定規格B5二ハニ×五七托)



陸軍省軍務局長

海州日報局長

海州警察局長

量表の調査を 昨より連続的に進めし、件在
一、由送書完了後、各件在、知相、各

記

一、新海防、送書、件在

七月十七日 (延暦丸) 一、八三三号

二十日 (投光丸) 三、二二二号

二、伏木港より送書、件在

七月十七日 (大久丸) 七、七〇号

十八日 (多聞丸) 七、七七号

計、三三三三号

三〇三二号

総計

種別		高 高		番 號	
主 管		高 裁		昭 和 二 十 年 滿 洲 第 一 六 號 分 記 類 錄	
局 課 名		高 裁		機 密 (極 秘)	
要 員 詳 滿 洲 事 務 局		局 長 了		普 通	
案 一		主 管 課		決 裁	
陸 軍 瀋 陽 軍 務 局 長 宛		要 員 課 長		昭 和 二 十 年 七 月 四 日	
次 官 文 書 課 長		主 任 課		昭 和 二 十 年 七 月 五 日	
大 臣		主 任 課		昭 和 二 十 年 七 月 五 日	
滿 洲 緊 急 産 業 要 員 運 出 関 係 件		主 任 課		昭 和 二 十 年 七 月 五 日	
大 臣 官 署		主 任 課		昭 和 二 十 年 七 月 五 日	

研-0637



六月十六日附滿要第一六號ヲ以テ御依頼
 致シ置キタル首題ノ件第一次ノ募集モ終
 リ概テ本月九日ヨリ十八日ノ間夫々新潟
 伏木(高岡)下関ニ集合スル運ビト相成リタ
 ルニ付右集合地ニ於テ宿營送出等ニ遺憾
 ナキヲ期シ度執テハ本件ハ早業ニ實施ノ
 ト性質ヲ同シクシ現戦局ニ即應スルノ措置

(起案用紙ノ三)

規格-115 (東京40.6)

0279

研-0637

ナルコト御了承相成り各現地所在、軍各機
 関ニ何令、便宜計_ハキ_ハ御指示相煩度
 及御依頼

案ノ二

局長

- (1) 新潟縣知事
 - (2) 富山縣知事
 - (3) 山形縣知事
 - (4) 新潟縣警備隊長
- 宛各通

滿洲緊急産業要員送出ニ関スル件

大日本帝國政府

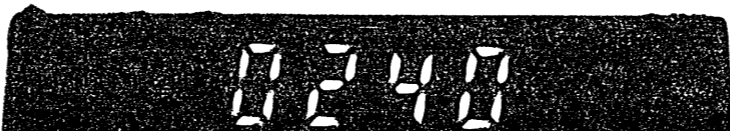
標記、件_ヲ終_ルニ付、左記ノ通り送出

運ビト相成リタルニ付、右御了知、上_ニ送_ル事

送出等ニ當テ、御配意願上度及市依頼

集令地	9月	10月	11月	12月	13日	14日	15日	16日	17日	18日
(1) 新潟	新潟一五。	新潟一五。	新潟一五。	新潟一五。	新潟一五。	新潟一五。	新潟一五。	新潟一五。	新潟一五。	新潟一五。
(2) 伏木	伏木一五。	伏木一五。	伏木一五。	伏木一五。	伏木一五。	伏木一五。	伏木一五。	伏木一五。	伏木一五。	伏木一五。
(3) 下	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下

(折上り用紙規格B6・A2・B5・C4)

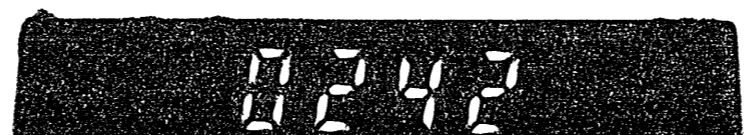


戦局ノ推移ニ對處ニ大陸自戰体制ノ確
 立ヲ庶幾スルト共ニ滿州ニ於ケル軍需生産
 ノ飛躍的增加ヲ圖リ以テ戦争定遂ニ邁
 進スルヲ自達トシ高々滿州國政府ノ要望
 ニアリ内地産業要員(主トシテ戰術技術
 者)ヲ急速且大量ニ送來充足スルヲ、相
 成リトシ之ヲ輸送ニ関シテハ日下ノ如クA

(起案用紙ノ三)

規格-115 (東京40:6)

研-0637



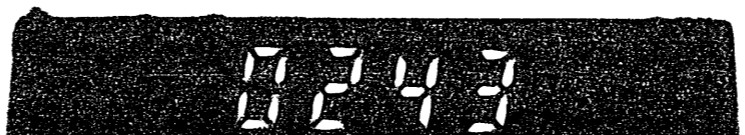
船ノ配船ヲ得テ行フノ外ナシト思料致サルニ
 付テハ海運給監部ニ申連給ノ上右配船方ニ関
 心格段ノ申配意相成度以段申依頼ス

追テ輸送月日並乗船員數ハ書方ノ都合
 ハ左記ノ通ニ有之而シテ比較的低數ヲ認テ
 創輸送トセルハ事務集結現地ニ於ケル収容施
 設ノ關係ヲ基クテ尤下申知相成度

大日本帝國政府

日付	人数	場所
七月一日	二〇〇〇人	新潟又ハ伏木
〃 二日	一〇〇〇人	〃
〃 三日	一〇〇〇人	〃
〃 四日	一〇〇〇人	〃
〃 五日	一〇〇〇人	〃
計	五〇〇〇人	〃

新上り規定規格(五二×二二)用紙



大日本帝國政府

緊急産業復興要員募集進捗状況
 (昭和十七年六月五日)
 戦局、急激に推移に伴い、近き将来内地大陸間ノ
 海上輸送ハ殆ド遮断セラルルノ虞大ニ鑑ミ、
 滿洲國ニ於ケル自治自戦体制ノ完整強化ハ刻下
 ノ喫緊事項トス、之ガ為メ早急ニ所要ノ緊急
 産業要員ノ送付ヲ遂行スルノ要アリ、是等ニ關シ
 決定ニ基キ取敢ハズ内地航空施設・移駐ニ伴フ

規格一B5 (東京 501)

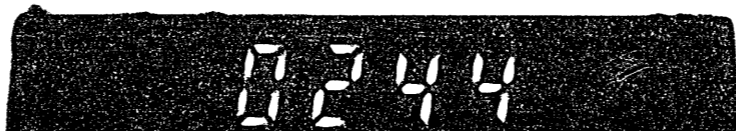
大日本帝國政府

工業関係要員、送付ヲ實施セルモ、更ニ四月十九日
 次官會議決定ノ内地大陸間人員移動指導調整
 ニ關シ、件ノ一從ヒ以テ緊急産業要員ヲ充足スル為メ
 滿洲國ノ要員ヲ七勅案ニ關係各省(陸海厚生
 軍需省等)ト協議、上東京並各地ノ戦災者
 技能者ヲ對象トシ、約ニ萬五千名ヲ募集其未送出
 スルノトナリタルガ現在ニ於テ募集其他ノ概況ハ

規格一B5 (東京 501)

(國定規格B5(二×五)用紙)

(國定規格B5(二×五)用紙)



大日本帝國政府

如
一 送古人員並募集地区
送古人員
二 四二五四人
内 第一次送古(七日午前送古完了)
一 二〇〇〇人
第二次送古(送古時期未定)
一 二二五四人
又 募集地区
第一次送古 一 二〇〇〇人

(國定規格B5六×三毛紙)

規格一B5(東京 801)

大日本帝國政府

関東地区 (一部七縣)
東海地区 (四縣)
近畿地区 (二府四縣)
第一次募集地区 一 二二五四人
第一次募集地区 一 餘り地区全部
三 募集
第一次送古 要員以下 募集中 七元一極 又 一
短期間 之了完了 要員以下 特 二 厚生省
勤勞局 海軍省 關係 機關 小 接 連 繋

(國定規格B5六×三毛紙)

規格一B5(東京 801)



大日本帝國政府

<p>○ 保々地方 總督府並 地方廳ニ 對シ 甚勞甚下 能得 上ノ 特別 配意ヲ 要ス 請ニト 共ニ 新聞 廣ク 上ル</p>	<p>○ 其ノ 他 積極 的方 途ヲ 講ジ ツツ ナリ</p>	<p>○ 而シテ 尤 應 募 狀 況ニ 付 テハ 目下 統 意ニ 莫ク 是 未 <small>(其ノ 實 績ノ 對シテ 的ニ 確 信スル 事 否ニ 即 田 賦 視 察ニ 付 甚 勞 甚 下 能 得 此ノ 實 績ノ 對シテ 的ニ 確 信スル 事 否ニ 即 田 賦 視 察ニ 付 甚 勞 甚 下 能 得)</small></p>	<p>○ 中ニ 於テ 是 數ノ 充 足ニ 努 メ ナリ</p>	<p>○ 三 輸 送</p>	<p>○ 本 要 員ニ 付 テ 國 家 的 重 要 性ニ 鑑ミ 其ノ</p>
--	---------------------------------	--	---------------------------------	----------------	--

規格一B5 (昭和 501)

(國定規格B5(六×三)君紙)

◎ 尚 論 衡 方 協 同 會 求 人 會 社 別 々 個 別 論 衡 方 協 同 會
 合同 論 衡 方 協 同 會 求 人 會 社 別 々 個 別 論 衡 方 協 同 會
 協 會 內 之 滿 洲 鐵 道 局 員 對 論 衡 方 協 同 會 設 置
 東 京 市 知 事 名 義 大 阪 市 知 事 名 義 協 會 及 本 人
 合 議 決 定 事 務 方 針 宣 施 方 針



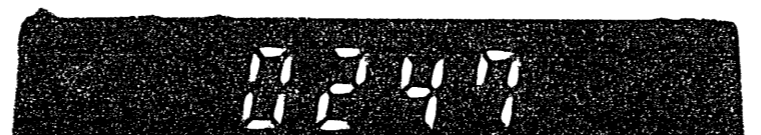
△尚航待、存、集、合、場、計、前、地、諸、港、收、入、能、力、に、限、度、不、以、テ、
 大、限、度、ヲ、越、ス、者、等、存、友、部、航、工、技、術、員、協、会、訓、練、等、
 之、に、地、理、的、上、之、最、近、之、交、通、情、況、予、期、計、畫、通、之、
 出、港、ヲ、確、保、シ、難、キ、ナ、リ、時、ト、シ、テ、航、待、期、間、延、ビ、ト、ス、ル、コ、ト、向、
 ニ、於、テ、金、糧、等、之、確、保、付、之、遺、憾、事、ヲ、期、ス、ル、要、アリ、午、配、中、
 ナ、リ

大日本帝國政府

輸送ヲ定メ、遂ニ、要アリ、以テ、陸海軍省、
 運輸省並海運總監部、厚意、見、援、助、
 下ニ目下着々準備中ニシテ、殊ニ海運ニ付テハ、
 A、航、配、船、方ニ関シ、了、解、ヲ、得、ル、ル、次、第、ナ、リ、
 尚、亦、一、次、送、去、今、輸、送、ノ、概、テ、七、月、上、旬、中、ニ、完、了、
 ス、ル、目、途、ト、シ、目、下、新、潟、伏、木、教、員、等、ニ、修、官、
 ナ、ル、遺、シ、準備、具、他、ニ、遺、憾、ナ、キ、ヲ、期、ス、
 ナ、リ

(國定規格B5(二×三)用紙)

規格-B5(東京 801)



其ノ他十八回ニ於テ早急ニ新島ニ至ルヲ促スルニ
ヲ期スルレ之ガ身ヲ保テ新島ニ至ルヲ期スルニ
其ノ他十八回ニ於テ早急ニ新島ニ至ルヲ促スルニ

三 右ニ是キ通テ地方總督等 其ノ方地ニ及合議ニ於テ大綱ヲ
指示スルト其ノ國内各地方ニ連絡シテ一團同ノ短期間中ニ

宣傳・募集・輸送ヲ完了シテ一團同ノ新島・伏木等
ニ集結セシメ爾後一團同内ニ輸送完了スルコトヲ目途トシ

其ノ方ヲ實施ス

大日本帝國政府

四 此ノ間空襲 其ノ他團長ニ 其ノ條件ヲ更ニ服シ約ニ
名(新島)合(一)ノ志士等ヲアツクモ 其ノ途程 牛車・山梨・

茨城・大沼等ニ於テ 空襲 煙火等ノ受テ 其ノ方ニ
期者ノ不慮ヲ生ズルニ注ス

五 要員募集地ニ 特ニ 伏木等ニ 水ヲ引 輸送 処置ニ
合フ 期者ニ 大ニ 注意シ 同ノ方ヲ 派遣シ 特ニ 新島ニ 輸

送 準備ヲ 設置シ 其ノ方ノ ハ 期者ニ 及 其ノ他 所 亦 注意シ 其

(折上リ) 國家規格 B5 (182 × 257 mm)



限せしむ外海州同大伊般、技術者協会より参考せしむ
常ノ一カ合ヲ勤クナリ

六 集積地ニ於テハ冷害、及ヒ、保健等ニ関シ、計る下礼

多ク難シ世之下、区カク多ク地之軍民ノ地大ニ支取ノ下

既ニ此同ニ述揚ク即チ常念ニ付テ、物乃ニ此等ノ用取般

礼銀等院ヲ伏本ニ礼銀ヲ之者シ、糧食ニ付テハ、農産有

一特別に於テ受クムトモ、一節兵站ノ便宜供養ク要スリ

大日本帝國政府

然レテ西海地者船ヲ助向、約五百回ヲ之テ、飛下般スルヲ得

又ニ此一階列高ハ、軍中自衛隊や隊を奉送、約三回同ニ互ニ

既ト雨天、候中ナリ、保健世改、相ク良好ニシテ、既トるなる

兵カソレ、次ナリ

七 陸上輸送ニ付テハ、政府カ、トニ依リ、之ヲ官船ニシテ、既トる

是ノ如ク、述揚セ、トモ、大ノ不便ヲ生シ、トモ、計る下、此等

サレ、又、トモ

(折上り規定規格時一三×三三七種)

4

陸

八海上輸送ニ付テハ、^(新)A船ニ依リテ、^(新)海運總局
 却、^(新)陸軍部ノ他大志支隊ノ下ニ字施多^(新)此^(新)等^(新)軍
 属扱トシ、^(新)乘船輸送トシテ送カ^(新)乘船中ニ於テ規
 律、^(新)運送訓練等カ^(新)船中^(新)軍指^(新)導^(新)下
 ニ^(新)此^(新)等^(新)隊^(新)ノ^(新)訓^(新)練^(新)ヲ^(新)宜^(新)施^(新)ス^(新)ル^(新)ニ^(新)務^(新)メ^(新)リ
^(新)力^(新)隊^(新)ニ^(新)同^(新)規^(新)格^(新)ニ^(新)之^(新)氣^(新)ヲ^(新)盛^(新)大^(新)陸^(新)隊^(新)ニ^(新)シ^(新)テ^(新)之^(新)規^(新)格^(新)
 市^(新)並^(新)ニ^(新)之^(新)ヲ^(新)採^(新)取^(新)シ^(新)テ^(新)之^(新)下^(新)ニ^(新)此^(新)等^(新)乘^(新)船^(新)ノ^(新)規^(新)格^(新)ヲ^(新)採^(新)取^(新)ス^(新)ル^(新)ニ^(新)務^(新)メ^(新)リ

大日本帝國政府

一 船運局九乘船中ノ高小兩上船隊中ヲ張ニ陸軍
 部(尚途中機雷及潜水艦攻撃ノ以テ大ナリシ
 不向軍部)取扱ノ重^(道)三夏夜ノ航海ノ後露列
 二 上院ヲ決^(道)ス^(道)ル^(道)ニ^(道)務^(道)メ^(道)リ

高野船)ニ於テ、^(道)海^(道)軍^(道)部^(道)同^(道)ノ^(道)規^(道)格^(道)ヲ^(道)採^(道)取^(道)ス^(道)ル^(道)ニ^(道)務^(道)メ^(道)リ

三 万倉ノ準備ヲ整ヘテ了ス

(折上ノ規定規程)三三三三三三

大日本帝國政府

計	多聞丸 一八〇集配		計	大久丸 一〇〇集配		船名	枚市稼和 人数
	計	高同 一三二		計	高同 一八七		
一 二 二 七	七 五 七	一 三 二	一 八 七	一 八 七			

休本出港多敷(15)

新編26

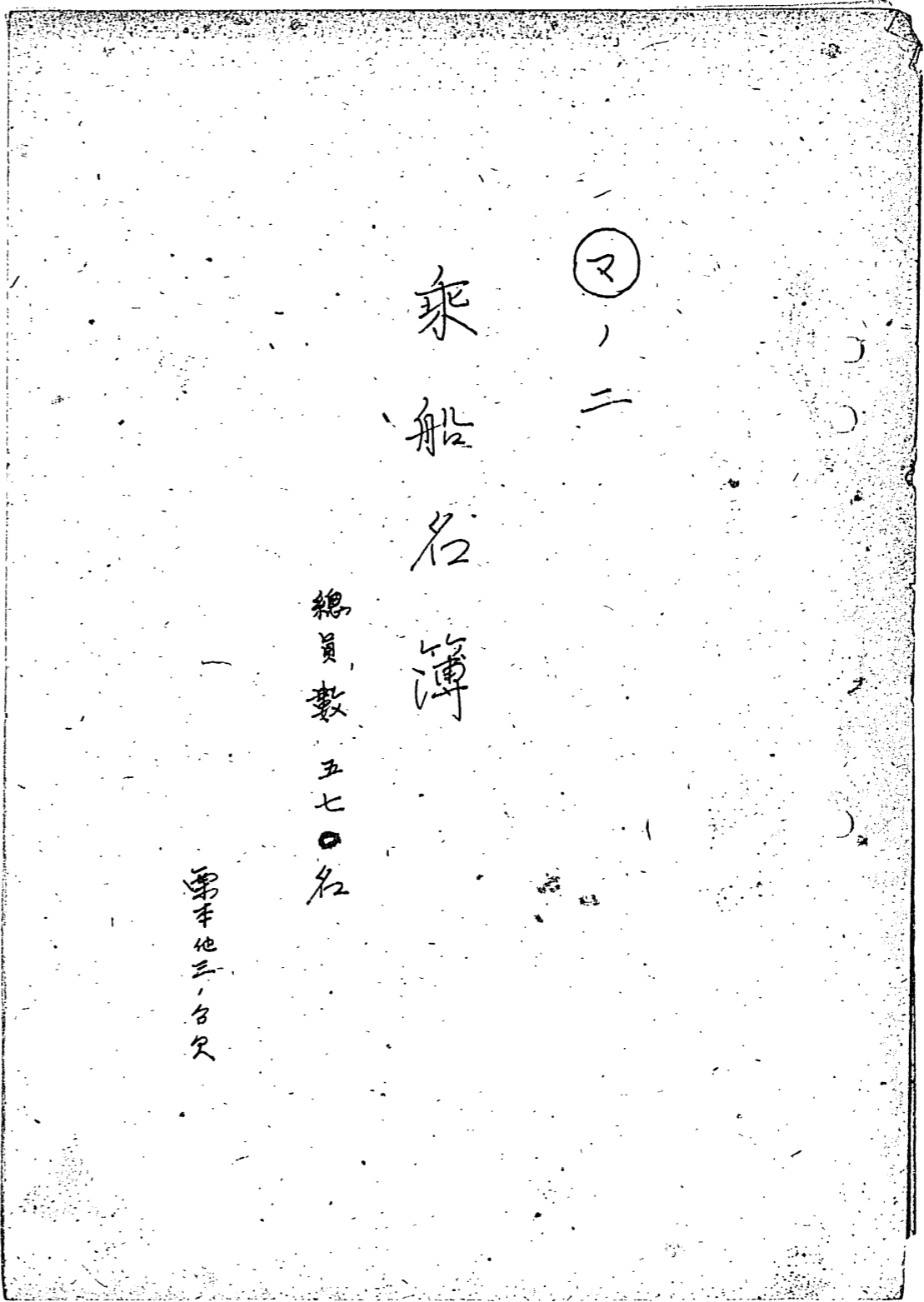
大日本帝國政府

計	場 航	南北保他団 理殊等(回三)	輸送布巾	其 他	計	延暦	枚 光	計	備 考
一 五 八	一 三 三	一 〇 七	一 〇 七	一 八 七	三 三 〇	二 二 〇	一 八 七	三 三 〇	二 二 〇

枚光一八七中、留る者出。南北保他団ハ尚致下ラズ。

新編26





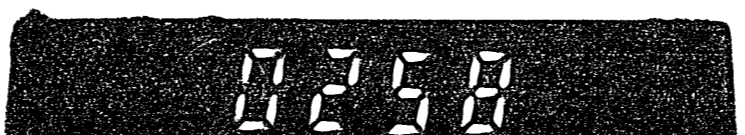
乗船名簿

マ
ニラ

総員数 五七〇名

馬年他三台欠

研-0637



満鉄
4

所屬會社	本籍	現住所	氏名	年齢	性別	住所	備考
満鉄	于業長生部	同上	齋藤總三郎	21	男	本籍地同	留可担当所任在
	于業長生部	同上	鈴木武雄	25	男	本籍地同	文識
	于業長生部	同上	加藤弥生	47	女	本籍地同	文
	于業長生部	同上	大貫四郎	18	男	本籍地同	文
	于業長生部	同上	南部敏	30	男	本籍地同	敏子
	于業長生部	同上	吉野博文	16	男	本籍地同	吉野以徳
	于業長生部	同上	渡辺昭義	17	男	本籍地同	豊
	于業長生部	同上	諸岡正清	21	男	本籍地同	文蔵
	于業長生部	同上	長谷元復	17	男	本籍地同	量平
	于業長生部	同上	山崎國司	43	男	本籍地同	清一

社名	本籍地	現住所	氏名	年齢	性別	住所	備考
満鉄	横市中区	同上	玉川吉吉	39	男	本籍地同	同人
	于業長生部	同上	澁谷節男	18	男	本籍地同	文章次郎
	于業長生部	同上	長島福藏	31	男	本籍地同	長島傳八
	于業長生部	同上	柳澤敏男	22	男	本籍地同	柳澤武男
	于業長生部	同上	染谷徳藏	30	男	本籍地同	染谷鉄藏
	于業長生部	同上	新山勝太郎	25	男	本籍地同	兄敬信
	于業長生部	同上	野口雪作	16	男	本籍地同	野口庄藏
	于業長生部	同上	磯貝光興	27	男	本籍地同	磯貝辰助
	于業長生部	同上	鈴木大	19	男	本籍地同	鈴木龍雄
	于業長生部	同上	内山良次	24	男	本籍地同	内山三郎

会社名	本籍地	現住所	氏名	今年	性別	住所	担当者
満鉄	千葉県山武郡 豊海町 栗山 三三九 東京 麹町区 光目町一	千葉県山武郡 栗山 三三九 千葉県山武郡 白里 栗山 三三九	松本 茂夫 鈴木 一松	21 27	男 男	本籍地と同 現住所と同	松本 喜三郎 母ヨシ

研-0637



所属	籍	現住所	氏名	年齢	性別	備考
満鉄	中野町下金	同上	長瀬ヒサ	29	女	中野町下金
			高橋久美	29	女	中野町下金
			三子	7	女	
			徳	5	男	
			俊博	3	男	
			山元治	16	男	生年不明
			松田静男	16	男	生年不明
			松部	16	男	生年不明

所属	籍	現住所	氏名	年齢	性別	備考
満鉄	川崎市神川七	同上	赤塚忠	29	男	川崎市神川七
			芳枝	27	女	川崎市神川七
			勝美	1	男	
			佐伯西郎	38	男	富山県西礪波郡
			二子	38	女	富山県西礪波郡
			東明	10	男	
			妙子	7	女	
			圭子	5	女	
			茂作	66	男	
			加藤康三	31	男	富山県西礪波郡

氏名	年齢	性別	住所	現住地	籍貫	所属
清子	1	女	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目
三子	3	女	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目
初枝	9	女	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目
清司	6	男	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目
信男	11	男	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目
七三子	15	女	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目
孝男	47	男	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目
洋一	2	男	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目
庄三	27	女	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目
平井敬助	28	男	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目	野田村上三丁目

研-0637



澁洲郡修政

淡路郡修政部
中津郡修政部
相中林
飯沼
中津郡修政部
相中林
飯沼

中津郡修政部
相中林
飯沼
中津郡修政部
相中林
飯沼

飯沼 16男
中津郡修政部
相中林
飯沼

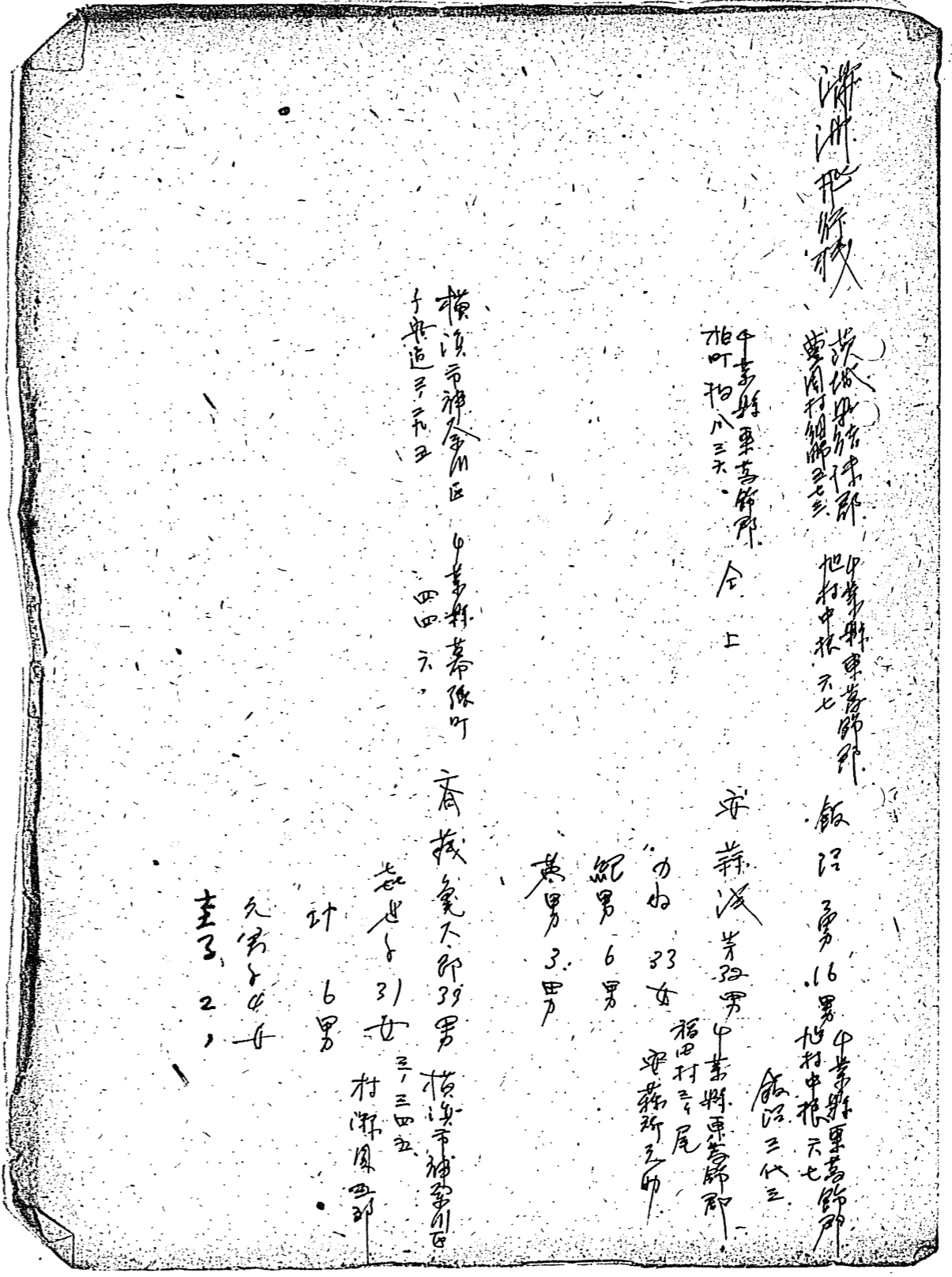
飯沼 31女
中津郡修政部
相中林
飯沼

飯沼 6男
中津郡修政部
相中林
飯沼

飯沼 3男
中津郡修政部
相中林
飯沼

計 6男
久保 4女
吉子 2

横濱市神奈川區
中津郡修政部
相中林
飯沼
中津郡修政部
相中林
飯沼



7491

荷物 此 送 證 明 書

滿洲國緊急産業要員(又家族)

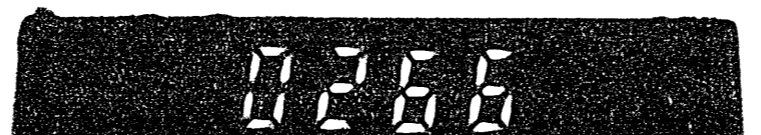
氏名

(年令) () () () () ()
オキオキオ

一 奉天(安奉線)
二 奉天(安奉線)
三 奉天(安奉線)
四 奉天(安奉線)
五 奉天(安奉線)
六 奉天(安奉線)
七 奉天(安奉線)
八 奉天(安奉線)
九 奉天(安奉線)
十 奉天(安奉線)
十一 奉天(安奉線)
十二 奉天(安奉線)
十三 奉天(安奉線)
十四 奉天(安奉線)
十五 奉天(安奉線)
十六 奉天(安奉線)
十七 奉天(安奉線)
十八 奉天(安奉線)
十九 奉天(安奉線)
二十 奉天(安奉線)

昭和二十年 月 日 運輸公報通報ニヨリ承認前

大東亜省



7484

15.

荷物託送証明書

滿洲國緊急産業要員(又家族)

氏名

(年令)

〇〇〇〇

一 奉天(安奉線)
 二 奉天(安奉線)
 三 奉天(安奉線)
 四 奉天(安奉線)
 五 奉天(安奉線)
 六 奉天(安奉線)
 七 奉天(安奉線)
 八 奉天(安奉線)
 九 奉天(安奉線)
 十 奉天(安奉線)

昭和二十一年 月 日 運輸公報通報告承認済

大東洋



滿洲製鉄

会社名	本籍地	現住所	氏名	年齢	性別	住居	家族	氏名
滿洲製鉄	東京部大森区	千葉県館野市	菅本 眞造	18	男	現住所	同上	父 作太郎
	千葉県船橋市	千葉県船橋市	藤井 友吉	25	男	現住所	同上	父 市太郎
	千葉県安房郡	同上	南 奇昇	23	男	本籍地	同上	父 福太郎
	千葉県足利郡	千葉県館野市	河村 庄造	37	男	本籍地	千葉県足利郡	義 弟 定平
	千葉県東葛飾郡	同上	岡田 節雄	45	男	本籍地	同上	岡田 博
	千葉県東葛飾郡	同上	岡田 剛	41	男	本籍地	同上	岡田 博



会社名	本籍地	現任部	氏名	年齢	性別	家族構成	備考
東京製紙	東京都目黒区 三軒茶屋一丁目二丁目	新橋工場 第一工場	中條 学	37	男	妻 子 2人	中條 学
	東京都目黒区 三軒茶屋一丁目二丁目	新橋工場 第一工場	垣内 新一	35	男	妻 子 1人	垣内 新一

所属会社	氏名	現任部	氏名	年齢	性別	備考
蒲洲製紙	東京府日本橋区 本町三丁目	新橋工場 第一工場	子持 善四郎	33	男	群馬県前橋市秋川 元九市橋町五郎
			石子	28	女	
			吉澤子	5	女	
			千恵子	4	女	
			勝枝	2	女	

研-0637



会社名	本籍地	親任所	氏名	年齢	性別	家事担当者	氏名
安東経全	長野県小県郡 浦里村浦野田	東京都芝区 伊四子町八	加藤 坦邦	33	男	長野県吉市常呂	塩澤賢三
"	"	"	アキ子	25	女	"	"
"	"	"	栄宣	4	男	"	"
"	"	"	宣子	2	女	"	"
"	"	"	尾高つる	64	女	"	"
"	"	"	美江子	11	女	"	"
"	"	"	稚針	17	男	"	"
"	"	"	つね	44	女	"	"
安東経全	東京都瑞穂区 赤羽中2-20-1	東京都瑞穂区 久留米町中島町	若柳 虎三郎	44	男	群馬県群馬市 本町	藤野 武子
"	"	"	氏名	年齢	性別	家事担当者	氏名

研-0637



16 9234

荷物託送證明書

滿洲國緊急産業要員(又ハ家族)
氏名

年 月 日

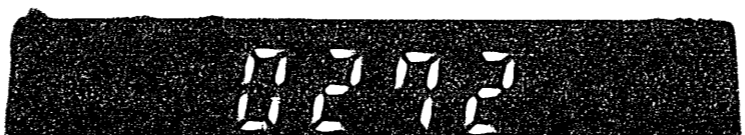
一 着取
二 衣類
三 靴類
四 布類
五 荷物
六 紙類
七 什物
八 雜物
九 其他
十 不明

右ハ滿洲國緊急産業要員ニシテ其團體秘密トシテヲ搬送スル者トシテ託送スル荷物ナルコトヲ證明ス

昭和二十年 月 日

大 東 亞 省

(備 考) 昭和二十年 月 日 運輸公報通報ニ依リ承認済



会江ノ
 中ノ務也 現任所 代ノ 并命 別性 家平杜官有
 瑞洲陽堂 善泉正高御印 浦島町堀江一瓦 物知芳左門 40 男 善泉正高御印 浦島町堀江 隆吉仲男
 下ノ 子ノ 女
 紫園 以 女
 岸馬 以 男

研-0637

0274

7498

16.

一 奉 送 人 一 箇
 二 奉 送 人 一 箇
 三 奉 送 人 一 箇
 四 奉 送 人 一 箇
 五 奉 送 人 一 箇
 六 奉 送 人 一 箇
 七 奉 送 人 一 箇
 八 奉 送 人 一 箇
 九 奉 送 人 一 箇
 十 奉 送 人 一 箇
 十一 奉 送 人 一 箇
 十二 奉 送 人 一 箇
 十三 奉 送 人 一 箇
 十四 奉 送 人 一 箇
 十五 奉 送 人 一 箇
 十六 奉 送 人 一 箇
 十七 奉 送 人 一 箇
 十八 奉 送 人 一 箇
 十九 奉 送 人 一 箇
 二十 奉 送 人 一 箇

荷 物 託 送 証 明 書

滿洲國緊急産業要員(又家族)

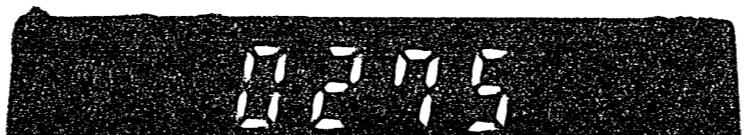
氏名

(年令)

オオオオオ

滿洲國緊急産業要員(又家族) 託送スル者ハ手荷物扱

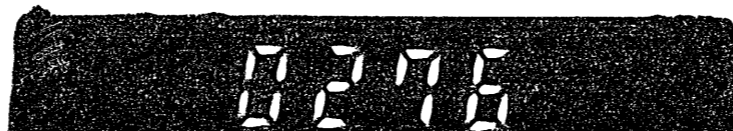
大 東 亞 荷



養天造(号)

所属會社	本籍	現住所	氏名	生年	備考
養天造(号)	長門県下松市	同上	大郡敏夫	19	留學東京大学
"	長門県下松市	同上	高木善道	19	留學東京大学
"	長門県下松市	同上	斎藤大	18	留學東京大学
"	長門県下松市	同上	田中彦雄	29	留學東京大学
"	長門県下松市	同上	菅野善	15	留學東京大学
"	長門県下松市	同上	川口幸一	19	留學東京大学
"	長門県下松市	同上	坂本俊郎	18	留學東京大学
"	長門県下松市	同上	八向正吉	17	留學東京大学

研-0637



No. 5907

荷物託送証明書

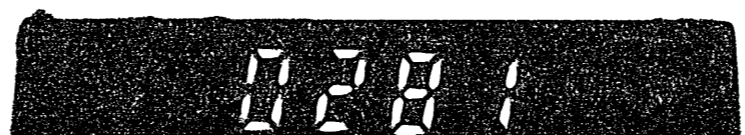
滿洲國緊要産業要員(家族)

一 發着 奉天 奉天(安奉線)
 二 類別 又ハ 奉天 奉天(安奉線)
 三 種類 又ハ 奉天 奉天(安奉線)
 四 種類 又ハ 奉天 奉天(安奉線)
 五 種類 又ハ 奉天 奉天(安奉線)
 六 種類 又ハ 奉天 奉天(安奉線)
 七 種類 又ハ 奉天 奉天(安奉線)
 八 種類 又ハ 奉天 奉天(安奉線)
 九 種類 又ハ 奉天 奉天(安奉線)
 十 種類 又ハ 奉天 奉天(安奉線)

備考昭和二十年

月 日 運輸公報通報ニヨリ承認

大東 匪 省



5520

荷送證明書

滿洲國緊急産業要員(家族)

氏名

軍令

〇〇〇〇

一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱
一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱
一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱
一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱
一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱
一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱
一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱
一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱
一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱
一、發 二、着 三、取 四、送 五、納 六、手荷物扱

備考昭和二十年 日運輸公報通報ニヨリ承認済

東 亞



所属會社	本籍	現住地	氏名	年齢	母の住所
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	菅田秀雄	25	本籍地ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	菅田寛一	41	本籍地
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	坂本野路	52	本籍地ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	折込口太	22	本籍ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	金子豊	19	本籍ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	飯島重助	18	本籍ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	君塚一夫	18	本籍ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	中山吉太郎	17	本籍ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	平野丹	18	本籍ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	林元昭司	17	本籍ト同

母の住所
久志島
久志山麓久
父名三郎
金子川一郎
飯島重助
君塚三郎
中山吉太郎
元盛之丞
元性

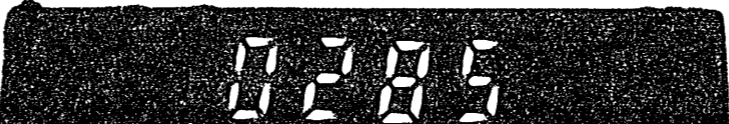
所属會社	本籍	現住地	氏名	年齢	母の住所
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	大根博司	18	本籍地ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	名島政大	17	本籍地ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	長谷川孝也	19	現住所ト同
九州自衛隊	宮崎県日南市	宮崎県日南市	伊藤宏	18	現住所ト同



(東京通商)

所属会社	本籍	現住所	氏名	年齢	留年経歴等住所
東京通商	東京都港区	全上	石井 健	27	本籍地 同
	東京都港区	全上	酒原 靖司	17	本籍地 同
	東京都港区	全上	西田 金夫	28	本籍地 同
	東京都港区	全上	竹内 次郎	18	本籍地 同
	東京都港区	全上	田沼 茂	27	本籍地 同
	東京都港区	全上	小川 弘	28	本籍地 同

研-0637



No. 5918

荷物託送証明書書

滿洲國緊急産業要員(文豪族)

氏名

(年令)

大東亜

一 發 送 先 奉 天 駅 (安奉線)
 二 着 駅 奉 天 駅 (安奉線)
 三 取 扱 別 奉 天 駅 以 外 迄 壹 人 以 上 壹 箇
 四 託 送 期 間 昭 和 二 十 年 七 月 十 二 日 迄
 五 託 送 貨 物 支 連 送 下 九 手 荷 物 扱
 右 滿 洲 國 緊 急 産 業 要 員 三 六 集 団 旅 客 下 以 上 輸 送 又 九 手 託 送 又 九
 昭 和 二 十 年 七 月 十 二 日 迄

大東亜

備考 昭 和 二 十 年 七 月 十 二 日 運 輸 公 報 通 報 二 〇 〇 承 認 前



滿洲光學

會社名	水著地	現住所	氏名	年齢	性別	家室	親類	備考
滿洲光學	吉林省	吉林省	和田忠良	26	男	本籍地=同		妻トシ

滿洲工作機械

所屬會社	家	籍	現住所	氏名	年齢	性別	家室	備考
工作機械	神奈川県横浜須賀	神奈川県横浜市	小栗系町四丁目	若春男	31	男	本籍地=同	
"	神奈川県横浜市	神奈川県横浜市	全上	竹内勇	23	男	本籍地=同	

0200

瀋陽録

千歳島 船務所
九龍村 竹原 七三

合

石橋 渡

28 男

千歳島 船務所
九龍村 竹原 七三
石橋 俣

千歳島 船務所
海神町 第一 二五

船務所 馬山町

十六年

成身 乙松

28 男

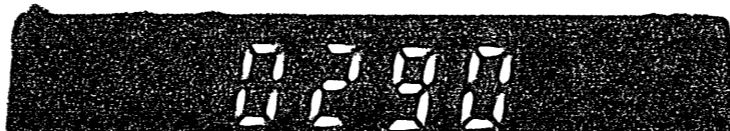
千歳島 船務所
海神町 第一 二五

美智

25 女

三子 乙女

石井 山三郎



No. 5935

荷物託送証明書
滿洲國緊急産業要員(又家族)

一 發着 奉天 奉天 奉天 奉天
二 着 奉天 奉天 奉天 奉天
三 種類 奉天 奉天 奉天 奉天
四 振種別 奉天 奉天 奉天 奉天
五 託送期間 昭和二十年七月十二日迄
六 滿洲國緊急産業要員(又家族)ニテ集用旅客トシテ輸送スル者トシテ託送スル
七 荷物ナルコトヲ証明ス

借考昭和 年 月 日 運輸公報通報ニヨリ承認者

大東亜省

五五五五



No. 5897

荷物送證明書

滿洲國緊急産業委員(家族)

氏名

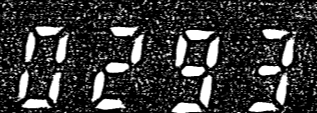
(年令)

ささささ

一 着取
 二 衣類
 三 襪類
 四 靴類
 五 手荷物
 六 手荷物
 七 手荷物
 八 手荷物
 九 手荷物
 十 手荷物
 十一 手荷物
 十二 手荷物
 十三 手荷物
 十四 手荷物
 十五 手荷物
 十六 手荷物
 十七 手荷物
 十八 手荷物
 十九 手荷物
 二十 手荷物

昭和二十年 月 日 運輸(報)通報ニヨリ承認者

東 亜 省



會社名	本籍地	現任所氏	氏名	年齢	性別	住所	担当
製鉄	長野市	川崎市	義月 義	28	男	長野市	主任
"	"	"	徹 匡	3	男	"	"
"	"	"	末 又	2	男	"	"
"	"	"	老崎 常次	29	男	"	"
"	"	"	莫地 岩崎	37	男	"	"
"	"	"	松子	29	女	"	"
"	"	"	益 一 郎	9	男	"	"
"	"	"	美 記 子	11	女	"	"

横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地

會社名	本籍地	現任所氏	氏名	年齢	性別	住所	担当
製鉄	長野市	川崎市	義月 義	28	男	長野市	主任
"	"	"	徹 匡	3	男	"	"
"	"	"	末 又	2	男	"	"
"	"	"	老崎 常次	29	男	"	"
"	"	"	莫地 岩崎	37	男	"	"
"	"	"	松子	29	女	"	"
"	"	"	益 一 郎	9	男	"	"
"	"	"	美 記 子	11	女	"	"

横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地
 横濱市 元町一丁目七番地

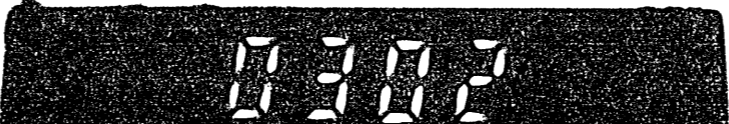


会社名	本籍地	現住所	氏名	年齢	性別	職	住所	備考
海飛	横浜市磯子区	同上	渡辺昭一	14	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	雨宮直秀	18	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	藤井大志	19	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	名沢行雄	25	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	小松種和	29	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	松本和昭	19	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	木村北郎	28	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	菊地正人	25	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	小畑人志	34	男	同上	同上	

会社名	本籍地	現住所	氏名	年齢	性別	職	住所	備考
海航	横浜市磯子区	同上	中西省三	20	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	五川和男	17	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	鈴木博	27	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	黒田善助	29	全上	同上	同上	
"	横浜市磯子区	同上	中川仲人	27	男	同上	同上	

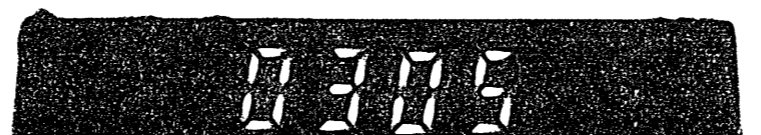
所屬會社	本籍	現住所	氏名	年齢	備考
〃	〃	〃	高橋 裕彦	22	神奈川県中郡秦野市 高橋 裕彦
〃	〃	〃	〃	22	神奈川県中郡秦野市 高橋 裕彦

所屬會社	本籍	現住所	氏名	年齢	備考
住友	徳島県徳島市	川崎市南幸町	林 有隣	35	川崎市南幸町 林 有隣



会社名	本籍地	現任所	氏名	年齢	性別	住所	担当	氏名
満航	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	市林道男	19	男	同	同	父 勇太郎
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	日産重富	22	男	同	同	父 福重
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	加藤勇	19	男	同	同	母 キヲ
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	三浦松太郎	22	男	同	同	父 國之助
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	砂田光一	22	男	同	同	父 作造
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	和嶋弥栄蔵	22	男	同	同	父 茂市
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	渡邊明	19	男	同	同	父 修雄
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	岡崎鏡光	22	男	同	同	父 義雄
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	田代三男	22	男	同	同	父 嘉一

会社名	本籍地	現任所	氏名	年齢	性別	住所	担当	氏名
満航	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	青野三郎	20	男	同	同	父 儀
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	高橋玄天	21	男	同	同	父 八郎
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	若川藤七	24	男	同	同	父 信三郎
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	佐藤一男	20	男	同	同	父 鈴木久子
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	近藤光光	22	男	同	同	父 清
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	友成克俊	22	男	同	同	父 清
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	伊藤武次	22	男	同	同	父 清
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	大里敏男	20	男	同	同	父 免男
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	川崎彦次	22	男	同	同	父 長三郎
"	青森県三戸郡三戸町大字字	全上	藤原清	22	男	同	同	父 孝子



落丁の為

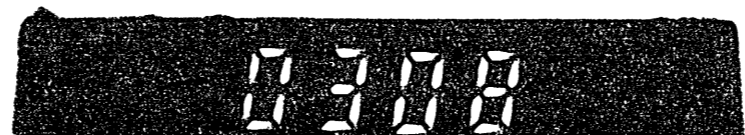
P 5 ~ 6

は史料が有りません。

研-0637

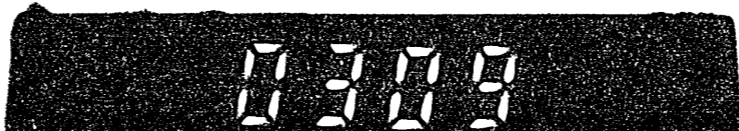
0307

会社名	本籍地	現任所	氏名	年齢	性別	往	職
満航	秋田県横山町	全上	内山康子	20	女	由	母
	秋田県北秋田郡		小林栄子	21	女	由	父
	秋田県北秋田郡		佐藤栄子	21	女	由	父
	秋田県北秋田郡		佐藤栄子	21	女	由	父
	秋田県北秋田郡		平入陽子	20	女	由	姉
	秋田県北秋田郡		原田久子	23	女	由	姉
	秋田県北秋田郡		伊藤栄子	21	女	由	母
	秋田県北秋田郡		佐々木トミ	21	女	由	父
	秋田県北秋田郡		高橋栄子	20	女	由	兄



会社名	本籍地	現住所	氏名	年齢	性別	住所	家族世帯	氏名
満航	山形縣酒田市 今市七丁目	山形縣西田川郡 東郷村大字成田	南藤 信子	21	女	同	父	留太郎
"	山形縣日野郡 上楯殿河内三丁目	山形縣北多摩郡 郡田村上野原	須原 英子	24	"	同	父	久次郎
"	山形縣八倉山 郡在田山宮大田	山形縣北多摩郡 郡田村上野原	長瀬 子	"	"	"	父	浪濤 勝子
"	山形縣小笠原郡 徐黄島村	山形縣北多摩郡 郡田村上野原	小泉 珠美子	20	"	同	父	茂之助
"	山形縣北多摩郡 郡田村上野原	同上	佐藤 昭子	17	"	同	父	茂富
"	山形縣石城郡 小名浜町在田町	同上	吉田 富吉	22	"	同	父	三男
"	山形縣田村郡 船引町細浜一丁目	山形縣北多摩郡 郡田村上野原	橋本 キ子	21	"	同	父	作藤 朝吉
"	同	同上	千代 敏子	19	"	同	父	義馬
"	同	同上	弟田 芳子	27	"	同	父	久一
"	同	同上	斎藤 タ子	22	"	同	父	藏

研-0637



会社名	本籍地	現任所	氏名	年齢	性別	出身地	当番
山口県 工業学校	山口県 本郷町全平	同上	早稲川 誠二	20	男	本籍と同じ	田島清助
	山口県 高瀬町全平	同上	伊藤 正典	18	"	本籍と同じ	伊藤 喜太郎
	山口県 高瀬町全平	同上	藤原 伍助	19	"	本籍と同じ	藤原 喜太郎
	山口県 高瀬町全平	同上	池田 達夫	18	"	本籍と同じ	池田 三郎
	山口県 高瀬町全平	同上	工藤 誠二	18	"	本籍と同じ	工藤 誠二
	山口県 高瀬町全平	同上	石川 幸次	19	男	山口県 高瀬町全平	石川 幸次

会社名	本籍地	現任所	氏名	年齢	性別	出身地	当番
山口県 高瀬町全平	山口県 高瀬町全平	同上	河邊 敬一郎	40	男	山口県 高瀬町全平	河邊 敬一郎
	山口県 高瀬町全平	同上	河邊 敬子	63	女	山口県 高瀬町全平	河邊 敬子
	山口県 高瀬町全平	同上	河邊 敬子	63	女	山口県 高瀬町全平	河邊 敬子
	山口県 高瀬町全平	同上	河邊 敬子	63	女	山口県 高瀬町全平	河邊 敬子
	山口県 高瀬町全平	同上	河邊 敬子	63	女	山口県 高瀬町全平	河邊 敬子



團長
馮國長

滿洲國留日學生	本籍地	現住所	氏名	今年	性別	家事世帯	氏名
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	王吉林	24	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	王連城
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	劉作師	22	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	劉萬良
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	朱維炳	22	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	朱恩田
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	李金堂	24	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	李培漢
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	李福憲	20	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	李長松
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	孟昭秀	22	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	孟貴臣
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	劉家駒	23	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	劉元鏡
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	劉景雲	20	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	劉樹林
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	劉恒辰	20	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	劉志格
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	謝新平	20	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	謝在隆

滿洲國留日學生	本籍地	現住所	氏名	今年	性別	家事世帯	氏名
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	陸清芬	20	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	陸山
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	谷茂萃	20	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	谷靜山
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	秦鐵鏡	20	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	秦子清
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	徐萬通	21	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	徐萬普
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	韓明昇	21	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	韓子謙
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	劉劍禮	21	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	劉劍治
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	王永仁	21	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	王子靜
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	王景生	20	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	王振普
"	關東州瀋陽市長山街英子屯	長山街英子屯	田景沛	21	男	關東州瀋陽市長山街英子屯	田景周

會社名	滿洲國 留日學生	本籍地	海拉爾市外 南七	現任所	秋田市志士會 十一三番	氏名	郭英菊	年齢	17	性別	女	出身地	海拉爾市外南 七	氏名	イ儿イ
			四平市道東 南一號路100号			李桂英	21					四平市道東南 一號路100号	李廷福		
			奉天市小東 街一十二番			王淑文	20					奉天市小東街 一十二番	王榮久		
			營口市南街 十三番			劉貞錚	19					營口市大同街 十三番	劉雲飛		
			安東市菜市街 三多堂院内			顧魁珍	22	男				安東市菜市街 三多堂院内	顧魁珍		

會社名	滿洲國 留日學生	本籍地	奉天省本溪 縣田師付街	現任所	秋田市長野下 村三番	氏名	李德純	年齢	二三	性別	男	出身地	奉天省本溪縣 田師付街	氏名	李耀山
			奉天省大西 已		秋田市廣南九 港澤一	李順和	二八					奉天省大西已	李化一		
			四平省南原 果		秋田県下北 長谷川五市	金豊	二二					四平省南原果 村下肥地	金萬田		
			通化市龍泉 街		秋田市野藤田 橋下	戰廣良	二二					通化市龍泉街	戰慶吉		
			奉天省大經 路		秋田市高畑 成三番	尹作廣	一九					奉天省大經路	尹尚華		
			哈爾濱市 五〇一		秋田市海老 尾	隋天寶	一七					哈爾濱市五〇 一	隋德福		
			已平順街 七番		秋田市海老 尾	劉德風	一七					已平順街七番	劉廷選		
			庫倫院		秋田市海老 尾	王大樞	二二					庫倫院	五培好		
			大連市海 二番		秋田市海老 尾	池英武	二二					大連市海二番	池文恒		
			瀋江省呼蘭 縣		秋田市海老 尾	郭顯布	一九	女				瀋江省呼蘭縣 署西胡同二	イルイ		
			海拉尔市 南七		秋田市海老 尾	郭顯布	一九	女				海拉尔市南七	イルイ		

会社名	本籍地	現住所	氏名	年齢	性別	家族構成
留日学生 留日学生	北京	威岡市新庄田 中二中華学校	吳佐翼	22	男	北京北新橋王大人胡同二號後門
"	北京	"	陳世九	23	男	涿縣永樂村
"	北京	"	趙學發	22	男	北京西便門外右順街
留日学生 留日学生	北京	金沢市新庄田 三三金沢学校	李忠潛	24	男	北京宣内右順街 大街二四二二号
留日学生 留日学生	山東省濟南市	"	楊大輝	23	男	濟南市經三路四三 赤十字官舎
			楊育生			
			李彝			
			趙上青			
			陳小方			
			吳偉			

研-0637

0314

研-0637

		種別		丙	
件名	木 巨	主管	高裁	高裁	番號
皇令第121号	木 巨	浦州事務局	仰高裁	仰高裁	昭和二十年掃第46號
幣工場技師員加藤康弘罷免後請方御休職件	木 巨	局長	標記	機密極秘	分記
	木 巨	課長	普通	起案	類錄
	木 巨	主任	決裁	昭和二十年八月四日	
	木 巨			昭和二十年八月四日	

財團 日滿鑛工技術員協會理事長宛
要員課長

文書課長

20.8.6
協長 巴 氏 宛

ナ 東 臣 手

標記、件ニ因シ皇國第一八二工場工場長ヨリ

何カノ

別紙、通申越有之タルニ就キ調査、上ナリ

同云

御取對相成度

別紙添付

(起案用紙ノ三)

規格一B5 (東東40-0)

研-0637

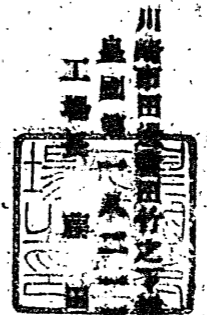


台一八二動人三三三陸

昭和二十年七月二十七日

20.8.4
梅津和吉様
梅津和吉様

六軍區省
滿洲國緊急産業要員選出本部 御中



六 郎

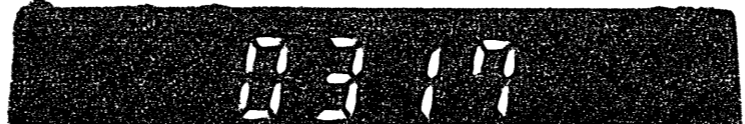


弊工場技術員加藤康弘氏を復職方御依頼ノ件

當軍需會社皇國第一八二一工場要員技術者加藤康弘氏突然病歿ノ貴部
採用決定書ヲ提出ノ上無断且承取ヲ得ルコトナク辭表ヲ提出行方不明ト
相成候

右者當工場技術員加藤康弘氏係技術要員トシテ特ニ職權ノ措置ヲ請フアルモノ
ニシテ無断離任スルガ如キハ看過シ得サルニ依リ貴部ニ出頭ノ有無御調
査下サレ出頭致候ハバ直ニ御選免ノ上貴社ニ復職セシメラレ度此致候御
照會及得貴意候也

梅津



採用決定書

原住所 千葉縣印旛郡中郷村下金山五一八
現住所 全所
氏名 加藤 康廣
(同伴家族一名)

右者滿洲國緊急産業要員トシテ採用ス

昭和二十年七月五日

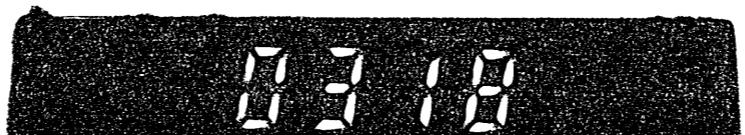
滿洲國緊急産業要員選出本部
試験委員 今井 誠 治

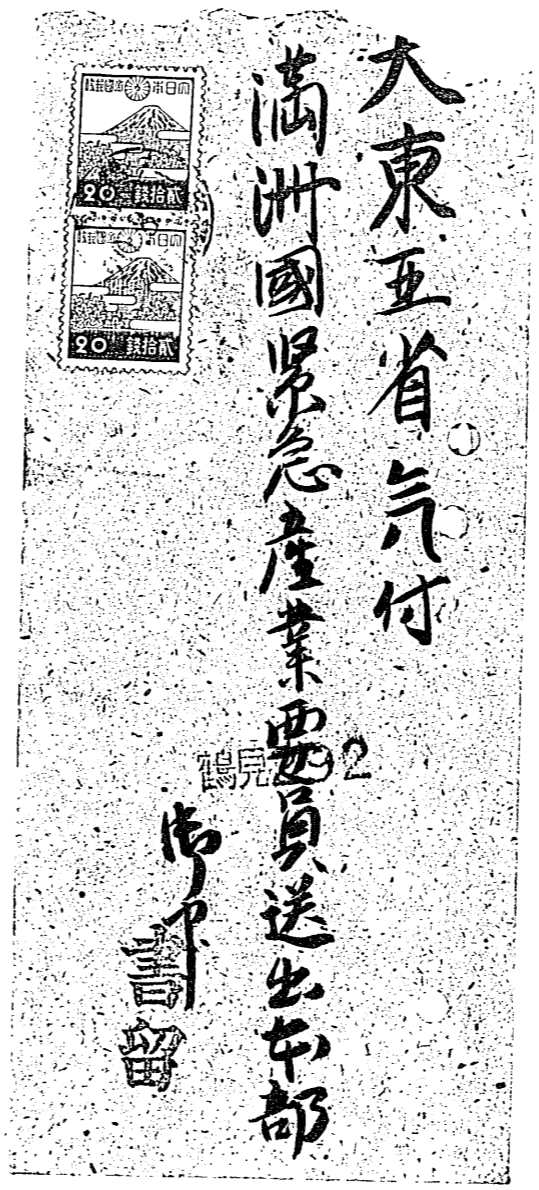
辭職願

私儀
今回滿洲國緊急産業要員トシテ採用決定致候爲メ、辭職致
度ク此段及御願候也

昭和二十年七月七日

技術課 加藤 康廣





研-0637

0319

昭和二十年七月三十日
川崎市田辺村田中下耕地一四七
皇國第一八三工場

研-0637

0320

電 言 第	總番第	號	局主 長管
	昭和20年8月11日	前 後	時 分
大 東 亞 電 言 第	件名	轉電先	宛
	滿洲省 重要 要員 送 出 件	略 平	大 東 亞 電 言 第 要 員 課 長
	記錄件名	號	發
			要 員 課 長
			者起 案
			昭 和 20 年 8 月 11 日 起 案

規格-B5 (京 1209)

研-0637



陸軍省
 大東亞部
 電言第...
 付 浙 諒 知 相 成 張
 復 (送 附) 事 情 二 依 り 取 り や め 二 ト 決 定 セ ン
 (手 荷 物 托 送 訪 問 書 二)
 小 月 八 日 附 電 信 三 次 ア 申 越 一 滿 洲 産 業 収 入 急 要
 (陸 軍 省 課 長 許 長 官 宛)

規格-B5 (東東 3.195)

研-0637

大日本帝國政府

昭和二十年八月九日

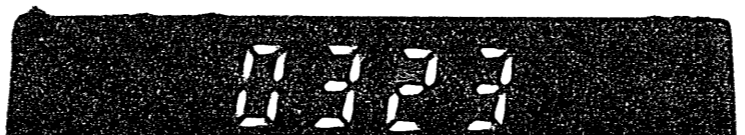
侍從屬宛

早崎 屬

電報辨

云ニシテ海軍省各官廳ニ要員ニ対スルテ荷物托送辨明者ハ
有回通り大東亞省ヲ發行シテトマバ東ルナリトシテ
大阪ニ着ルヲ探送付名ナリ
尚本件ニ関シテ要員課ニ連絡ノ上返名ナリ

（國定規格時公文書用紙）



仙登才八六号

昭和二十一年七月二十三日

在仙崎

小笠原官補

外務省管理局在外邦人部

中川大佐課長殿

満洲緊急産業要員引揚に干する件

二十三日奉天地区引揚民中に昭和二十年大東亜匪省並
在京元満洲国大使館により募集の満洲緊急産業
業要員に応募被満者邦人左記に七名あり一行中
毛利兵次郎に記し送り現地状況及当局に對す
る要望等申出かあつたが整理に不取致其取扱
を拓拓氏に準じ飯郷へは出身県廳に連絡相談

外務省

より交さるる應答に就而令彼斯種引揚者多敷
ある見込にもありお方心得迄之が取扱委置等に付
何令の御指示を得交

記

〔附〕緊急産業要員引揚状況

供述者 毛利兵次郎

東京都に於て昭和二十年七月七日緊急産業要員決
定を受け十日上野駅集合友部駅下車友部内原訓
練所に入り十五日友部を十七日新潟港登十九日清津
上陸二十三日奉天着各重工業会社に配属せる
自今は満洲配属と決定八月十五日協力工場
に転属せられたるも停戦の憂満洲に飯居其後は苦
力及滿人家族等に使用され最底の生活をおす
蘇軍に奉天入城後は無給にて使役に使用せられ又中央
軍入城後も使役支り最初一日二〇分乃至二五分小陰々に

三〇八と供入金施上げよりとも中央軍入市後は物価益
 騰貴し食糧購入に難多く我々専業要人は今更り
 米養不良病人続出す

以上の事情御 賈人容事上政府に於かれは現地に引揚
 げ待期よりより救済促進 茲に飯田後々援護等と
 今より安置よりより切望する公才である

高内地(支部)より發送せられたる各品より荷物は一個も
 奉天に到着し得る所何物には輸送本部に一千八の
 條除を附加してより台吉此の件に付ても御調査の上各
 人上高宜方法により報知下さる様願上く公才である

(二) 七月二十三日 仙崎着満州米専業要人名簿

氏名	本籍地	採用地
先利兵次郎	佐賀県佐賀市材木町三三三	東京輸送本部(元康徳ビル)
中沢勝雄	山梨県東山梨郡八幡村南区	甲府勤労動員署
坂田昭一	神奈川県横浜市磯子区西郷岸 袖上町七	横浜勤労動員署

外務省

逆月永一郎 山梨県南巨摩郡万代村手
 大森登喜雄 山梨県北巨摩郡並崎町
 後田正治 群馬県群馬郡堤ヶ岡字稜高
 坂田昭二 山梨県南都留郡宝村中津森
 尾張下宮勤労動員署

本信送附先 中川大陸隊長
 宇 和栗岡拓民隊長

本信送附先 中川大陸隊長
 宇 和栗岡拓民隊長

本信送附先 中川大陸隊長
 宇 和栗岡拓民隊長

三
子
校
平
某
者
割
当
用
之
件

外
務
省

研-0637



貴局関係昭和二十年度學卒割當ハ左記(一)ノ通
ニシテ之ガ募集開始ハ八月五日ト決定相成リタルニ
付右御了知ノ上可然御取計相成度 尚旅大及
南滿工專卒業生ハ現地ニ於テ就職セシムル事トシ
之ガ貴局割當ハ左記(二)ノ通 尤ニ付併セ御了知相成度

電 言 察

大 東 匠 等

規格-B5 (東東 3.105)

至急

總番第	號	主管局長	滿洲事務局長
昭和	年 9 月 1 日 前後	時 分	發
件名	轉電先	暗	宛
學卒割當ニ関スル件		略	關東局司政部長宛
		第 四	發 要員課長
		號	
	記録件名		

電信課 發電

起案者 昭和二〇年七月一日起案

規格-B5 (東東 1209)

研-0637



年度別 行 目	天										海										合計										
	機	造	航	治	電	應	業	業	業	業	採	土	建	紡	工	計	機	造	航	治		電	應	業	業	業	業				
昭和19年 南洋(新島)	48	1	6	15	50	29	1	2	-	17	30	12	-	-	211	163	4	35	139	66	2	2	-	-	84	130	70	1	676	907	
昭和19年 南洋(新島)	9	1	-	3	9	8	-	-	-	1	1	-	-	-	27	36	-	7	14	16	-	-	-	-	1	9	9	-	92	118	
昭和19年 南洋(新島)	39	-	6	12	46	21	1	2	-	16	29	12	-	-	184	127	4	28	125	50	2	2	-	-	83	12	61	1	604	789	
昭和19年 南洋(新島)	42	-	13	20	41	14	-	1	1	17	11	8	-	-	168	125	1	5	26	12	62	2	6	1	63	22	59	1	525	713	
昭和19年 南洋(新島)	8	-	-	4	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	18	27	1	5	12	15	-	-	-	-	2	5	5	-	72	90	
昭和19年 南洋(新島)	34	-	13	16	38	11	-	1	1	15	11	8	-	-	150	98	5	21	109	47	2	6	1	67	67	54	1	473	623		
昭和19年 南洋(新島)	27	-	13	20	12	6	-	-	-	17	-	-	-	-	95	32	-	-	32	22	-	-	-	-	17	17	19	-	137	234	
昭和19年 南洋(新島)	4	-	-	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	12	12	-	-	4	10	-	-	-	-	2	2	3	-	35	45	
昭和19年 南洋(新島)	23	-	13	16	10	4	-	-	-	17	-	-	-	-	83	20	-	-	28	18	-	-	-	-	15	15	16	-	106	189	
A																															
B																															
C																															
A																															
B																															
C																															
A																															
B																															
C																															

(註) A 前年度新島設
B 本年度新島設
C 本年度新島設



内原承久 9巻
20.8.17

八月廿日

送信者

教務課長

受信者 總務課長

本年度卒業制限学生ノ関東州割当教ニ

オウホウキ (別配書又ハ採用方法ニ関シ方針決定

セルモノアラハ至急ノ回禮ニシテ

(新上り固定規格51×21×22)

ナニオテ寄附並片



05061

三〇五九メタ
 イリハニシケウ 三〇五九 コニ
 ナカメタ ロ
 カクユウカイナイ 58 至急官報
 イトウアセウマンシウシ ムキヨク
 ソウムガテウ

一ホラニソモ三セタカ クセイノ六カア一ワタニオウタカ ウタイヘ
 ツハイトウマタハサイヨウホウホウトウニカンシホウシンケツテ
 イセルモノアラハ シキウカイニ コフ」サ三

一匹八

AP

8.6

研-0637



標記ノ件ニ関シ厚生省ヨリ別紙ノ通申越有之

クニ処方ハ非特己ムヲ得ザルモノト認メタルニ付テハ

別發方可然浙既意相煩及及河照会

(別紙官激付)

(起案用紙ノ三)

規格-115 (東京4000)

0335

研-0637

勤勞八五一号

昭和二十年八月一日

内務省

記

769

8/4

勤勞部
勸業司
勸業課

厚生省 勤勞局長



大東亞省總務局長殿

指定学校卒業者、割当変更ニ関スル件

標記ノ件ニ関シテハ別紙、通指定学校卒業者使用割当申請
有久候ニ就テハ貴省外地割当員数中左記員数有省へ割当
方即取計相成度及照会候

記

自昭和十七年九月
至十八年三月 年 大東亞省 機械科 壹名

別紙

卒業年次	昭和十七年九月
卒業学校名	旅順工科大学
卒業学科名	機械工学科
代名	田口 三星
前就業所	満洲製鉄株式会社
申請工場	東京製鋼(株)川之石工場



種別
丙

番號

昭和二十年滿蒙第四五號

分記類錄

高裁

仰高裁

標記號

機密極秘
普通

起案

昭和二十年八月四日

主管

滿洲事務局
要員課

局長

3

主管課

市川課長

主任

案

新

省專門學務局長宛

滿洲事務局長

次市

文書課長

大車

件名

昭和二十年年度學校卒業者募集斡旋ニ関スル件

大東臣旨

標記、件ニ関シ別紙寫、通日滿鑛工技術員
 協會ヨリ依頼有之タル處現下、諸情勢
 ヲリ推シテ之ガ募集ニ関ス諸工作ハ完全ヲ
 期シ難ク認可員數、完全充足ハ稱難ニ執
 キ貴省ヨリ各関係學校長宛強カナル就職補
 導並ニ適格者、推薦方ニ因シ御手配相成度

別紙技術員協會ヨリ字添付
 起案用紙ノ三

規格-115 (東東40°C)



大東亞省滿洲事務局
昭和二十一年八月四日

日滿(業)第三五號

昭和二十一年八月四日

大東亞省滿洲事務局
理事長 梅野

大東亞省滿洲事務局局長殿

昭和二十一年度學校卒業者募集辦法ニ関スル件

拜啓。御清規ニ投奉。慶賀候

毎、揚州各各種要員募集ニ関シテ、格致ノ配意ヲ賜リ
深謝在罷候

陳者首題ノ件ニ関シ、今般揚州ニ政府並ニ全函策會社ニ対
シ、厚生省ヨリ使用認可相受候。現下ノ諸情勢ヨリ推シテ
之ガ募集ニ関スル諸工作ハ万全ヲ期シ難ク、從而認可員教

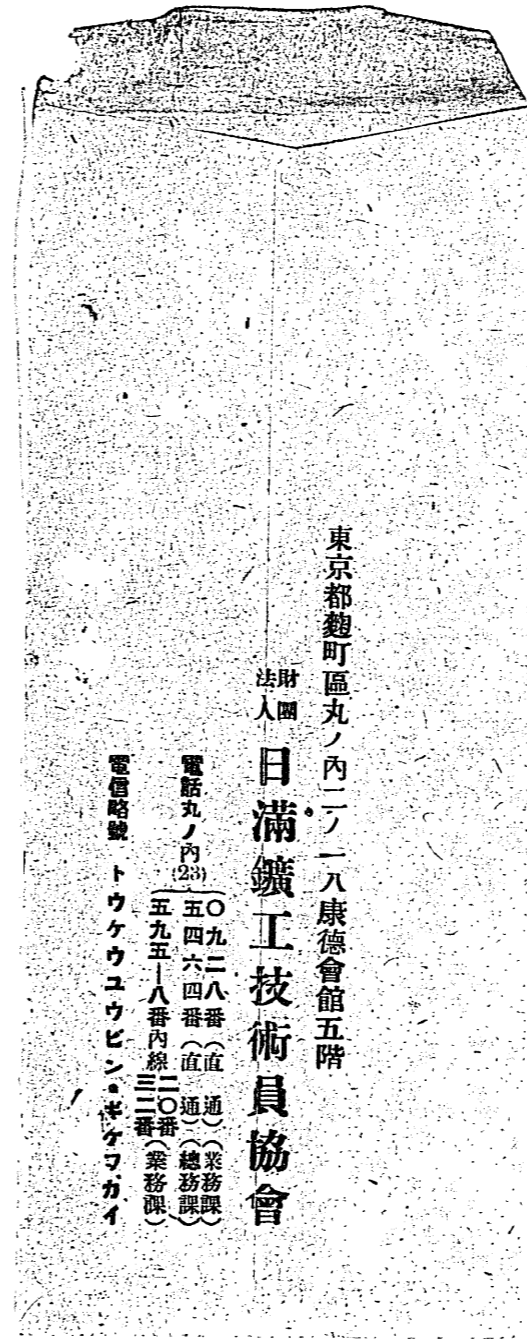
ノ完全充足ハ極メテ至難ニ被存候ニ就テハ、右事情ヨリ賢察
ノ上、文部省ヨリ各関係學校長宛、強力ナル就任補導ニ
適格者ノ推薦方ニ関シ、御通牒相成様、以、幹旋賜取、以、狀
致事系上候

追而認可員教表並ニ募集ニ関スル資料等ハ、幹會ヨリ
直接學校長宛送付可致ニ付申添候

大東亞省
海防軍務局長殿

研-0637

0341



研-0637

0342

1105
20.6.18
滿洲事務局長

發効第八八號

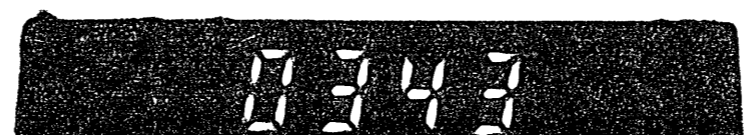
昭和二十年六月十二日

厚生省勸業局勸業部勸業課長

大東亞省滿洲事務局長 課長 殿

中等學校卒業者外地（國）供出割當調整ニ關スル件
標記ノ件別紙寫ノ通各職府縣ニ對シ通牒致置候條至急求人者ニ對シ
可然御配意稍煩度

研-0637



發勅第八八号

昭和二十年六月十二日

厚生省勸業局

勸業部勸業課長



縣警察部長 殿

中等学校卒業者外地(国)供出割合調整ニ関スル件

昭和十九年度新規中等学校卒業者ノ就職斡旋ニ関シテハ曩ニ通牒ノ趣旨ニ則リ夫々作配意中ニシテ、没存候処今撤去ノ後、実情勘案シ別表ノ通り之ガ供出割合一部調整致候条左記ニ依リ至急作措置相成度

記

一、別表ニ於ケル求人ハ主トシテ特殊事情アルモノナルヲ以テ之等事情考慮ノ上極力斡旋ニ努ムルコト

尚別表中正数(十印)ハ追加又ハ新規供出割合ヲ為シタルモノニシテ

負数(一印)ハ曩ノ供出割合ノ内裁局ノ影響ヲ受ケ求人者ニ於テ其分業止シタルモノ又ハ極力努力セルモ充足困難ト認メラル、数ナレバコト

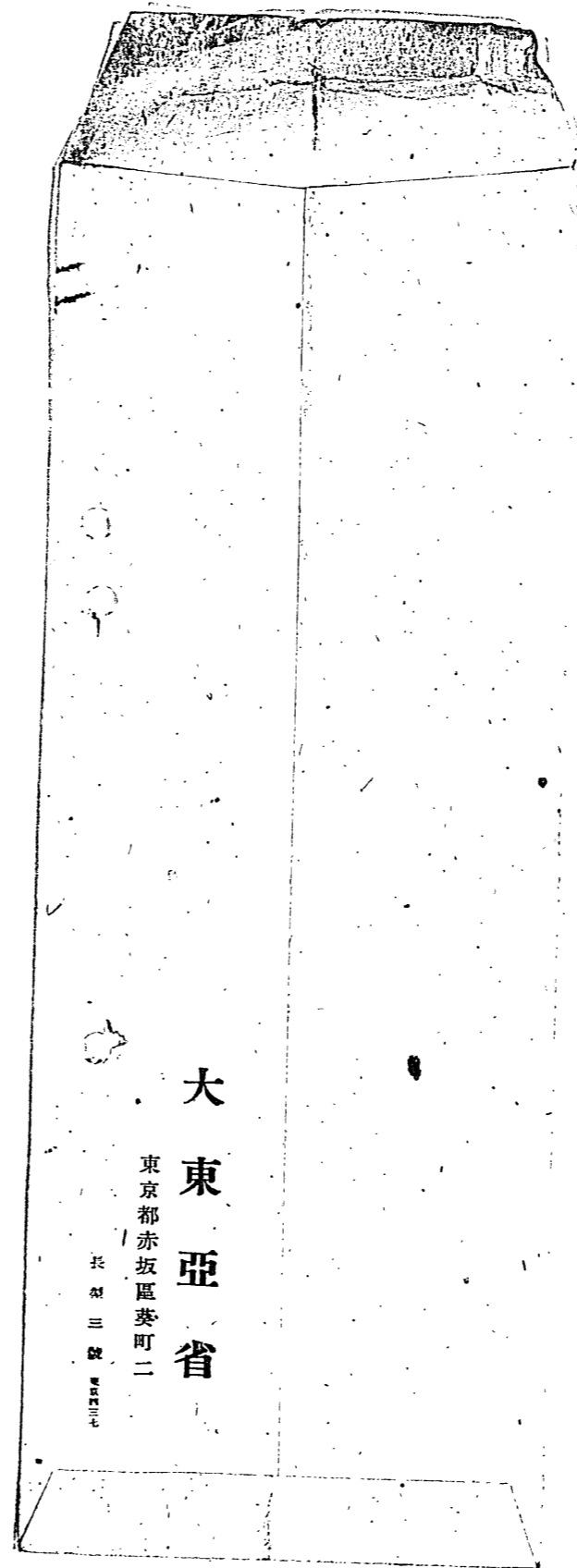
二、供出割合ニ付未充足相当数アルモノニ付テハ其ノ実情並ニ其ノ措置ニ付テ至急報告セラレタキコト

0344

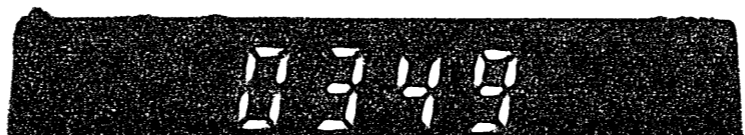
發動第八号 昭和三年六月十三日
厚生省勸業局勸業部 勸業課長
大東五右衛門三右衛門 要員修長 殿
中等学校卒業生外他(五) 送出 勸業課長 用元付

研-0637

0348



研-0637



滿洲緊急産業要員送出ニ関スル經費件

研-0637

0350

現戦局ノ推移ニ對シテ大陸自治自戦体制ヲ
 確立スル爲 曩ニ次及會議ニ相テ決定ヲ見タリ
 内地大陸間人の移動指導調整ニ関スル件ニ基
 シト共ニ海州國領ノ要隘ニ勘察シ今般大量ノ
 緊急産業要員(主トシテ戦災技能者)ヲ海州ニ
 送出スル下ニ相成リタリ此中産業ニ新規ニシテ関
 係豫算ノ計上ニ其之且送出ニ當リテハ輸送

(起案用紙ノ三)

規格—315 (東京40c6)



名譽等ノ事情 窮迫セル現在 要員ノ集合由某地ヲ
以新博富山兩島ノ軍友民各機關ト緊密ニ連絡シ
取ルノ要アリ之加事務打合ノ諸経費トシテ左記金額
支出相成リ然レ故
布高裁

銀

一金 壹萬円也

(別金 支出)

大日本帝國政府

附表

右送出要員費ハ約五〇〇名ニシテ七月九日ヨリ二十日迄
ノ間新博富山富山富田各ニ東梅園東近畿各地方
ヲ各某報示以ノ間新博 伏木 西港ヲ巡回協
州ラ向ケ出港セルモノナリ
而シテ右ニ南ニ本ヲ協担専友ハ西島ニ出張滞在ニ諸種
ノ新施設等ヲ爲スモノナリ

2.2.6.8.0
2.2.6.2.3

(折上リ 國定規格B5 二六×三七 柱)

0353

受接	昭和	年	月	日	
第	號				
済裁決	案起	昭和	年	月	日
遺費					
結完	書淨	昭和	年	月	日
		合	校		

局長

課長

調

~~南洋~~
~~南洋~~
~~南洋~~

滿洲國緊急産業要員協働人員一覽表
新潟成流

延慶丸(9.17) 1,651
大日本帝國政府

技走丸(9.22) 570
計 2,221

休木船説

大久丸(9.17) 470
多南丸(9.18) 959
計 1,429

合計 448
備考(1) 各船舶合計 10,000 = 計 55 35%
輸送 5,000 = 計 25 90%

(2) 他 船隻 2,448
大日本帝國政府

昭和初年計 15,000 = 計 15 20%
昭和二年計 6,100 = 計 25 59%

(昭和二年七月)